

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書について

この製品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから、所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はご購入日より1年間です。
但し、一般家庭用以外(例えば業務用)としてお使いのときは、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのナショナル モミモミ リアルプロXの補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書の37～38頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用中必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

保証期間中は

ご購入の販売店まで、品名、品番、ご購入日、故障の状況(出来るだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

ご購入の販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル(全国共通番号) **0570-081-365** ハイ 365日
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 松下電工テクノサービス(株)
札幌 ☎011-261-6401 名古屋 ☎052-551-7900
東京 ☎03-5392-7190 福岡 ☎092-622-0531

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時
電話 フリーダイヤル **0120-878-365** パナは 365日
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

ご注意 ・☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0504

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電工株式会社および松下電工グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.当社は、お客様の個人情報を、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- 2.当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
- 3.お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

松下電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部

[〒522-8520] 滋賀県彦根市岡町33番地

2005年6月1日作成(新様式第1版) SNO.1

National

モミモミ

リアルプロX

EP3510

取扱説明書

- ご購入ありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」(1～2ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 保証書は、「ご購入日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	3
設置する	6
組み立てる	7
毎回マッサージをはじめる前に	10
全身自動コース・クイック5分コースを使う	11
問診コースを使う	17
お好み動作を使う	21
ユーザープログラム機能を使う	26
椅子を調節する	30
音声ナビの音量や操作器スタンドを調節する	31
マッサージが終わったら	32

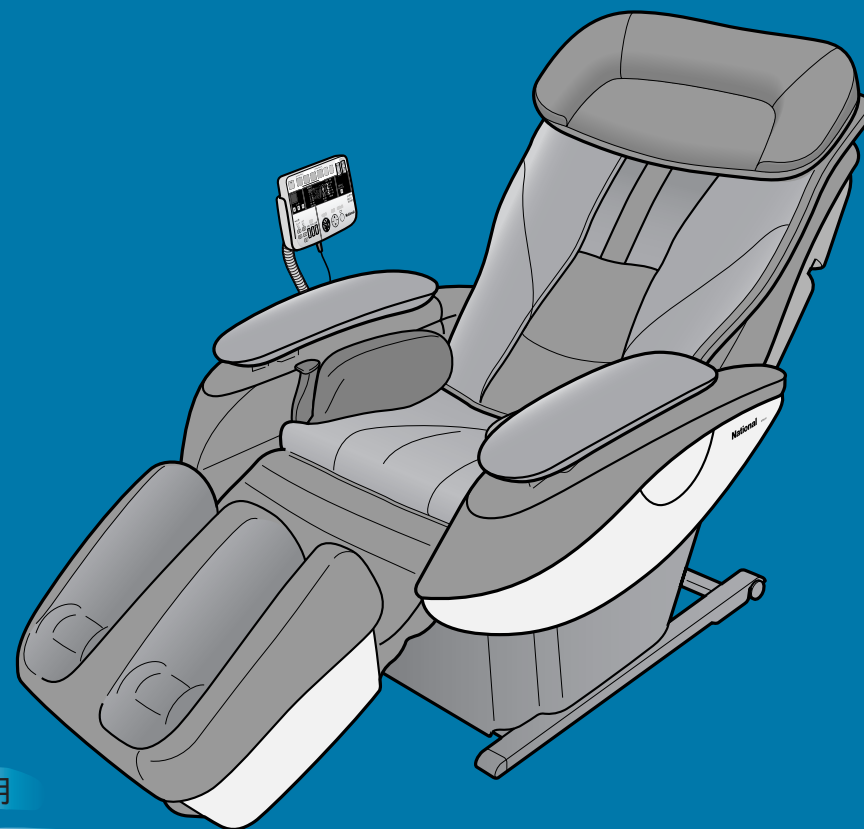
お手入れのしかた	33
Q&A	34

故障かな?と思ったとき	37
定格・仕様	38
保証とアフターサービス	裏表紙

保管用

保証書別添

医療用具許可番号
25BZ0087



ご使用前に

使いかた

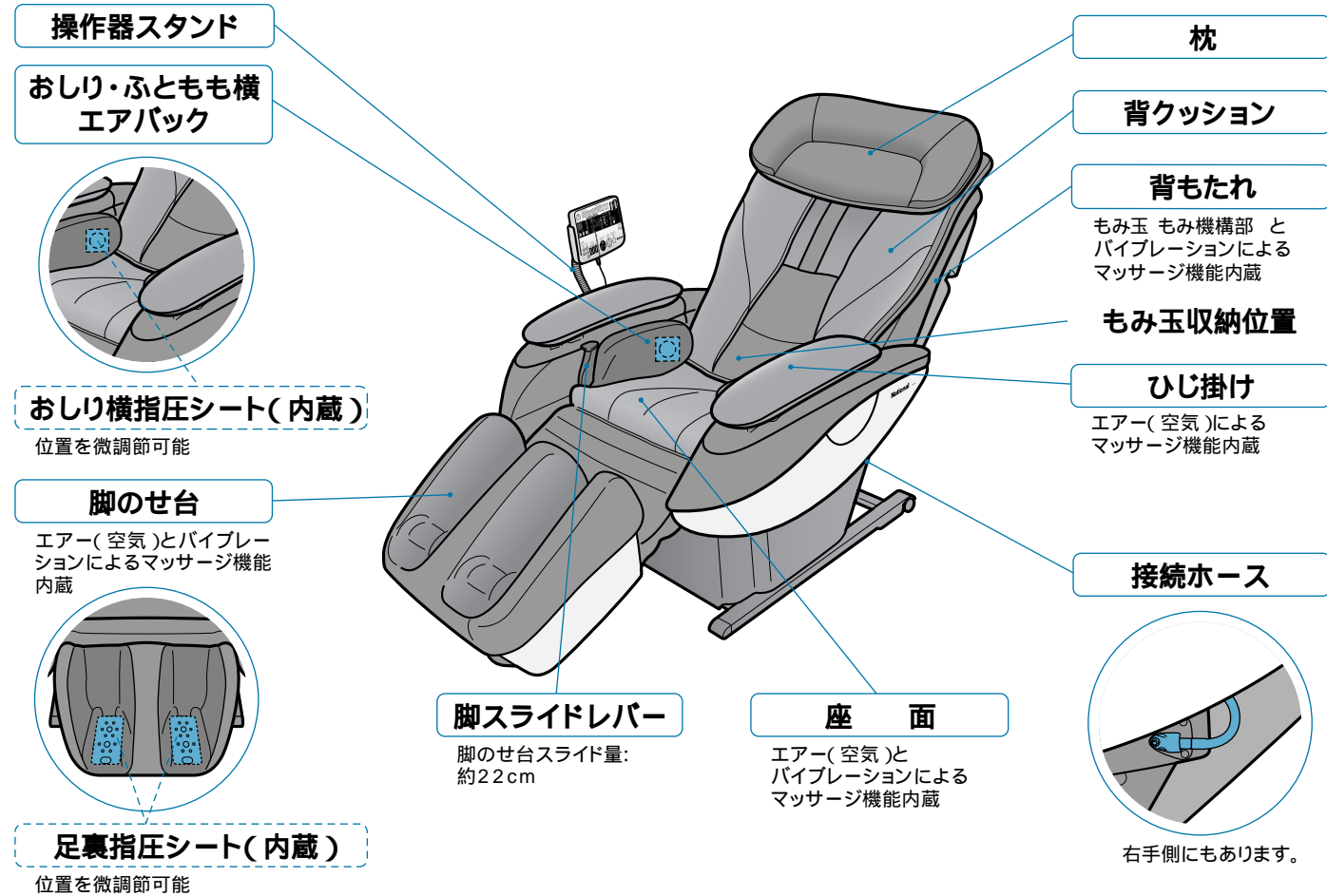
お手入れ・Q&A

お知らせ

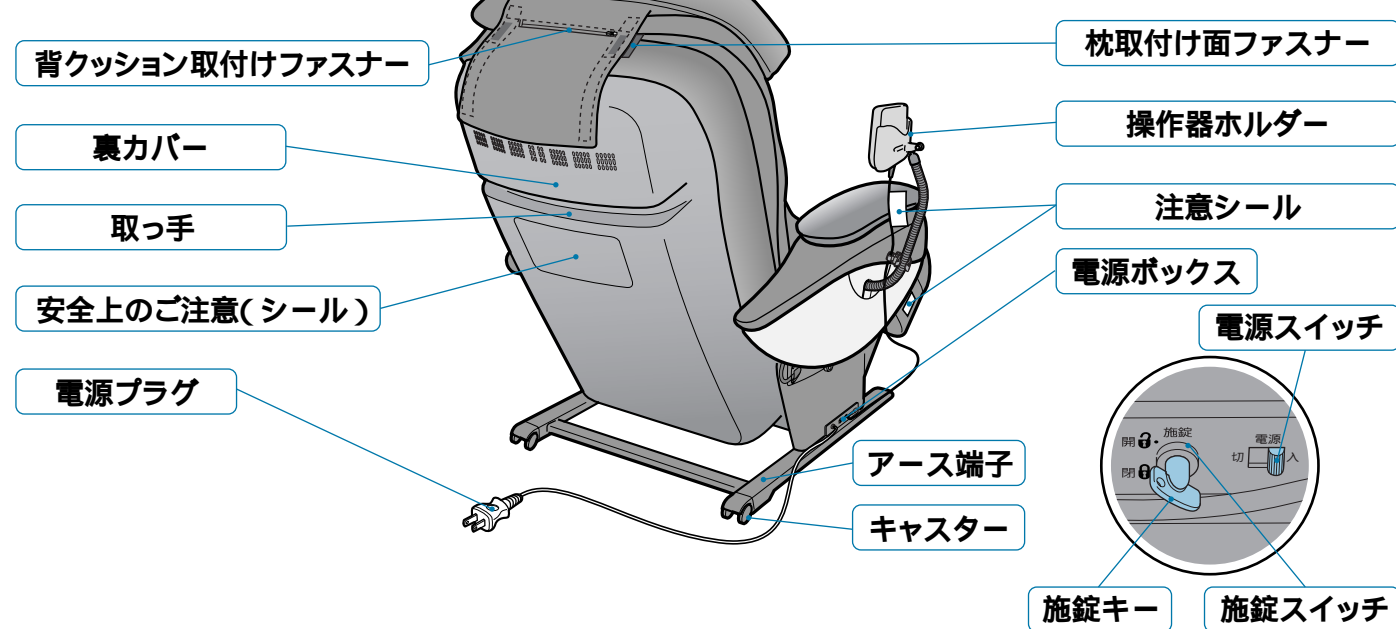
各部のなまえとはたらき

本体

表側

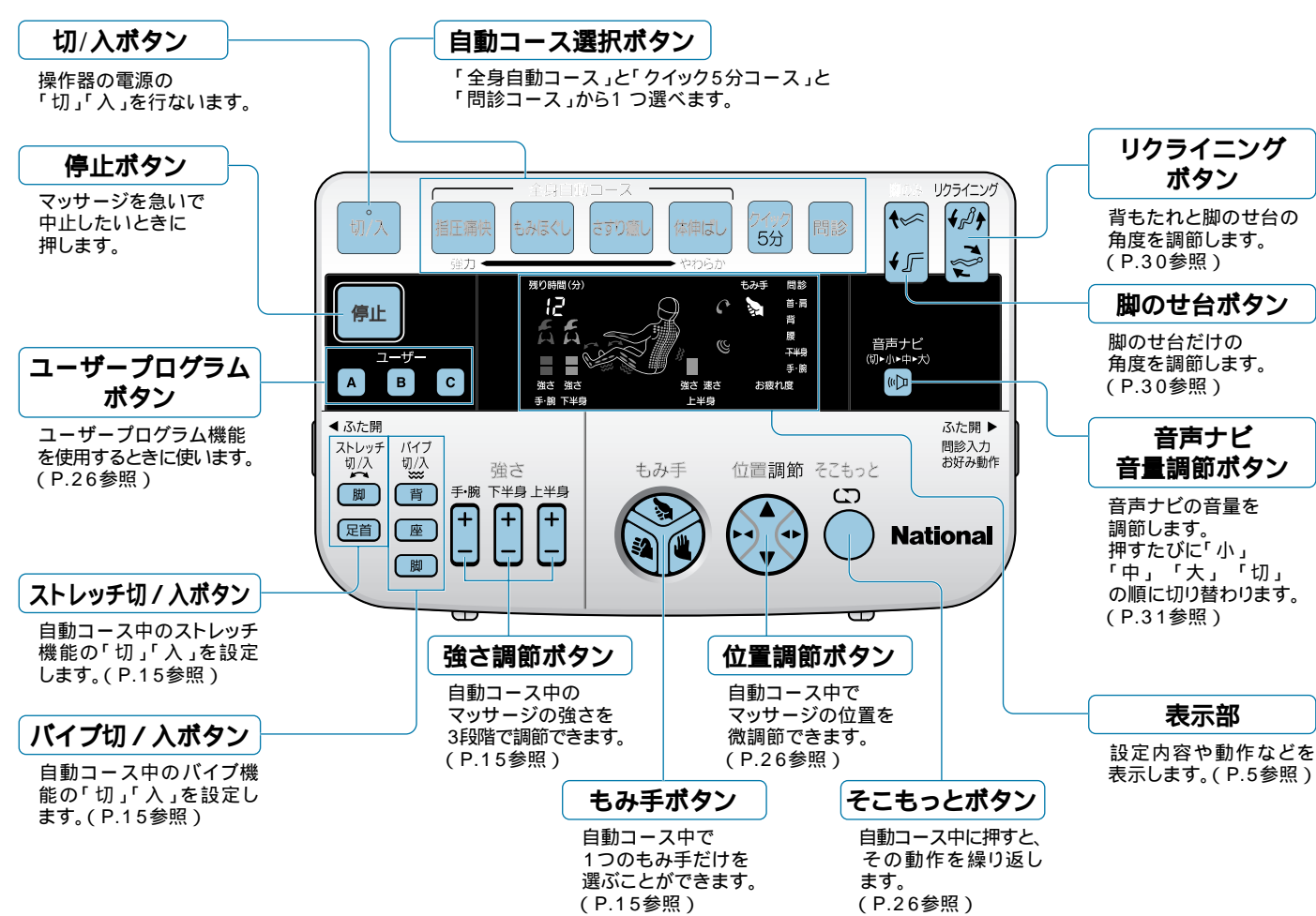


裏側

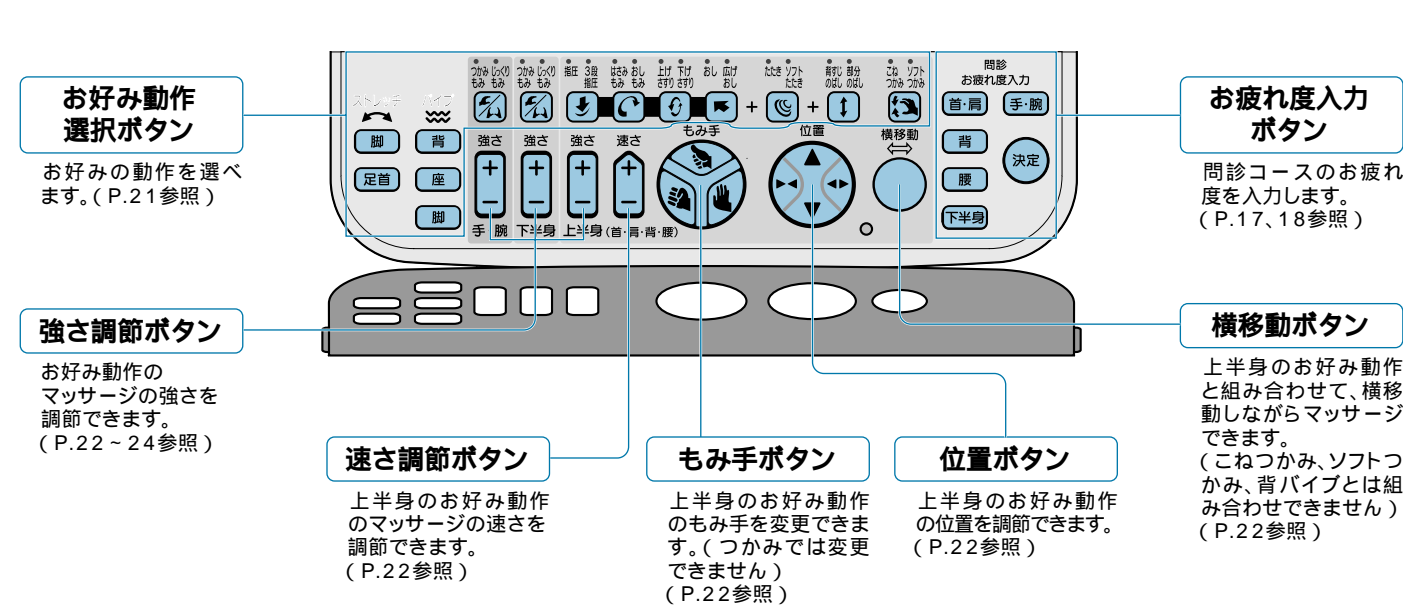


操作器

ふたを閉じた状態(自動コースを使うとき)



ふたを開けた状態(お好み動作を使うとき、問診コースの設定をするとき)



使用前に

使用前に

操作器 表示部

残り時間表示

マッサージの残り時間を分単位で表示します。マッサージが終了し、もみ玉が収納中のときは「OFF」が表示されます。

ユーザープログラムアニメーション

ユーザープログラムを記憶するときや、呼び出すときにアニメーション表示します。

マッサージエリア表示

現在マッサージしている場所が点滅します。(下記情報参照)

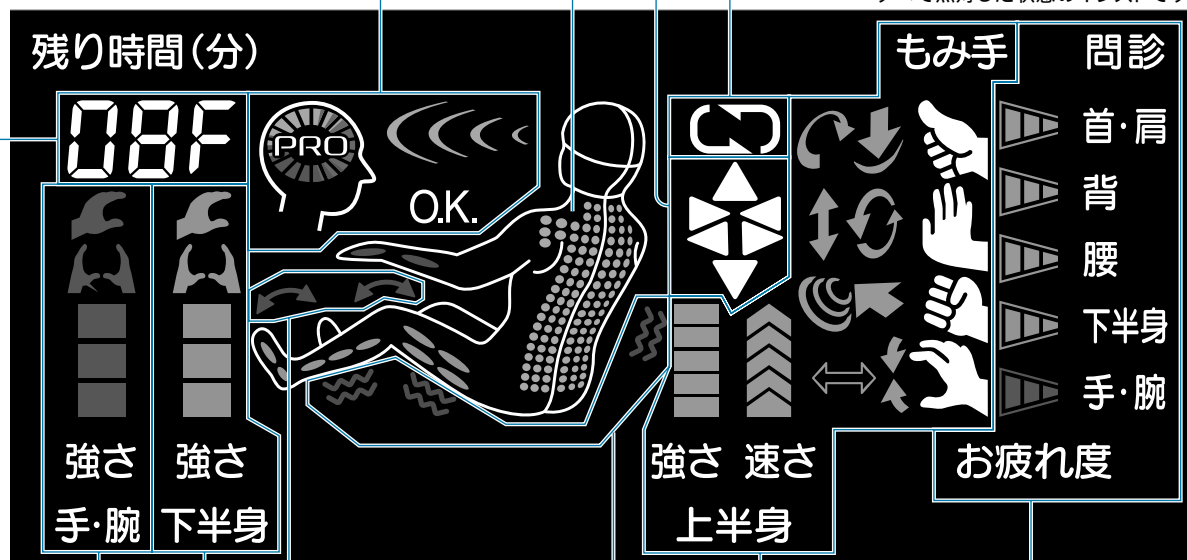
位置調節表示

コース中やお好み動作時に位置を調節したときに点灯します。

そこもつと繰り返し表示

「そこもつと」を押して、繰り返し動作をしているときに点滅します。登録したユーザープログラムでマッサージしている最中、記憶された繰り返し動作を行うときに点滅します。(P.26参照)

すべて点灯した状態のイラストです。



手・腕マッサージ表示

手・腕のマッサージ動作と強さを表示します。(P.15、24参照)

ストレッチ動作表示

ストレッチ動作が「入」になっているときに点灯します。ストレッチ動作中は点滅します。(P.15、23参照)

上半身マッサージ表示

上半身のマッサージ動作と強さ、速さ、もみ手を表示します。自動コース中は速さは表示されません。(P.15、21参照)

下半身マッサージ表示

下半身のマッサージ動作と強さを表示します。(P.15、23参照)

パイプ動作表示

パイプ動作が「入」になっているときに点灯します。(P.15、23参照)

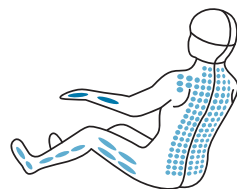
問診コースお疲れ度表示

問診コースのお疲れ度を表示します。(P.17～20参照)

情報

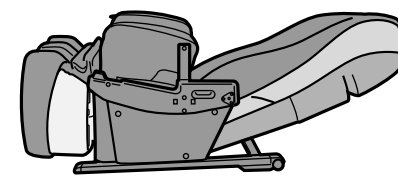
マッサージエリア表示について

マッサージエリア表示と実際に感じる場所は、ずれることがあります。マッサージエリア表示は表示の大きさの都合上、位置についてはおおまかな表示になっています。そのため表示と実際の感覚とは若干のずれが発生する場合があります。



梱包箱から本体と付属品を取出す

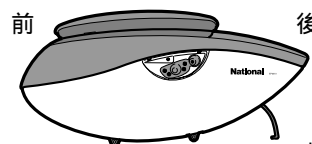
本体



付属品

ひじ掛け

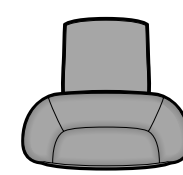
ひじ掛け内側面に「右手」「左手」の表示があります。



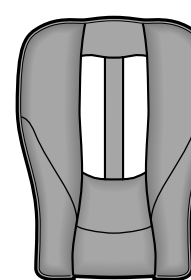
操作器スタンド



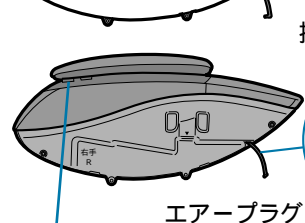
枕



背クッション



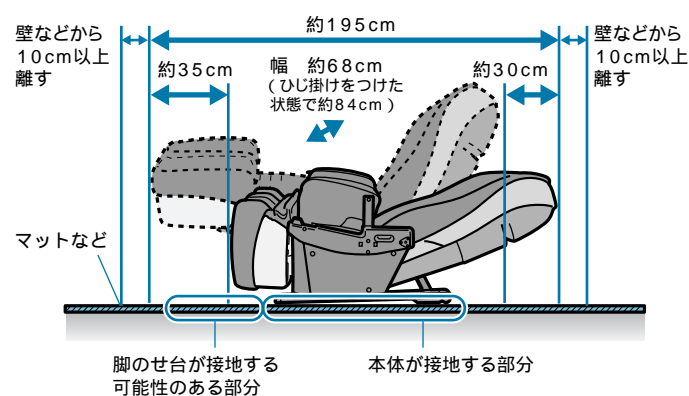
- 取付ネジ (M6×16) 6本
- ひじ掛け(右)取付ネジ3本
- ひじ掛け(左)取付ネジ3本
- 操作器スタンド取付ネジ (M6×10) 4本
- プラグカバー取付ネジ (M5×16) 2本
- プラグカバー(2コ)
- 六角レンチ (1本)
- 六角レンチ (断面) 4mm
- 操作器スタンド取付部カバー
- 施錠キー (2本)
- 出荷時は電源ボックスの施錠スイッチに差し込んであります。
- 1本は予備です。大切に保管してください。



ひじ掛け裏側の布地部の穴は、製造工程上のものであり異常ではありません。

設置する場所を決める

リクライニングできるスペースを確保してください。

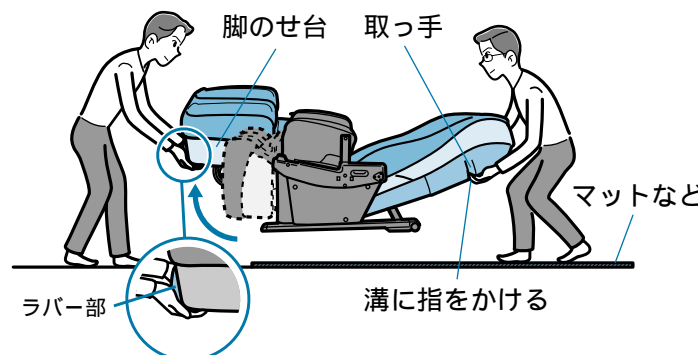


注意

- 浴室など湿気の多い場所で使わない。感電や故障の原因になります。
- 水平な場所で使用する。本体が倒れて事故のおそれがあります。
- 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。合成皮革が変色したり、変質するおそれがあります。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをお勧めします。
- マットを敷くときは、左図の「本体が接地する部分」と「脚のせ台が接地する可能性のある部分」を覆える大きさ(最低120cm×70cm)のものをご用意ください。

商品を搬入する

前後から2人で、脚のせ台の裏側のラバー部と背もたれの裏カバーの取っ手を持って移動してください。



注意

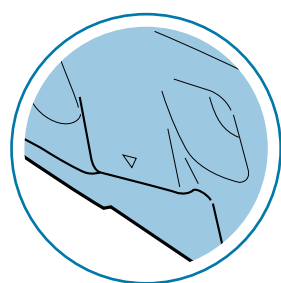
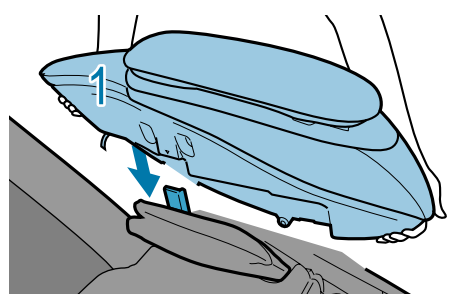
- 椅子を移動するときは、必ず脚のせ台のスライドを完全に戻す。守らないと、移動中にスライドが戻り、けがをするおそれがあります。
- 構造上、手を離すと脚のせ台がボタンと戻りますので、手や足をはさまないようにご注意ください。
- 重量物(約85kg)ですので搬入時には腰などを痛めないようにご注意ください。

使用前に

使用前に

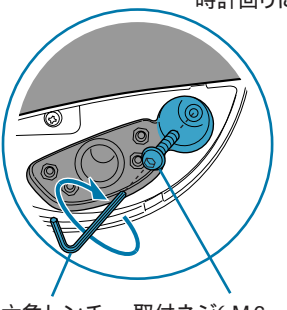
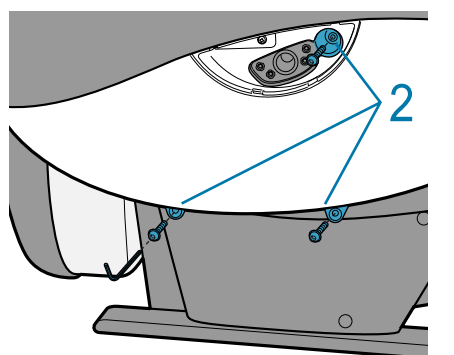
組み立てる

ひじ掛けを取付ける(左右両方)



- 1 ひじ掛けを本体にはめ込む
ひじ掛け内側面に「右手」「左手」の表示があります。右ひじを本体にはめ込むときは、操作器コードをはさみ込まないように注意してください。

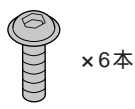
を目印に差し込む



- 2 取付ネジで固定する
はじめに3点を軽く締めたと、増し締めしてください。

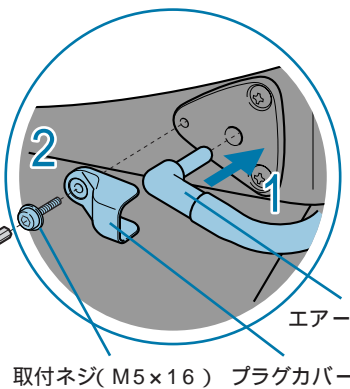
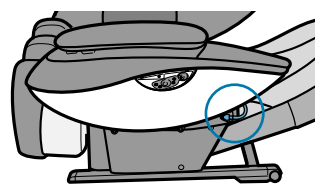
時計回りに回して固定

(使用するネジ)



六角レンチ 取付ネジ(M6×16)

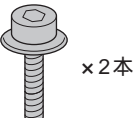
エアープラグを接続する(左右両方)



- 1 エアープラグを本体に差し込む
カチッとなるまで差し込んでください。

- 2 プラグカバーをエアープラグにかぶせて取付ネジで固定する

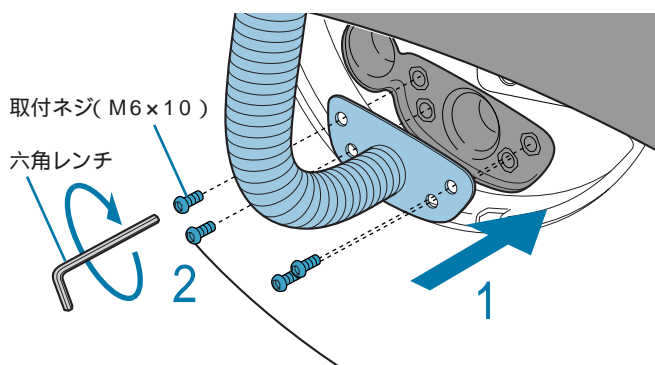
(使用するネジ)



六角レンチ

取付ネジ(M5×16) プラグカバー

左右どちらかのひじ掛けに操作器スタンドを取付ける



- 1 取付ける側を決める

- 2 取付ネジで4箇所止める

4箇所を軽く締めたあとに増し締めをしてください。

(使用するネジ)

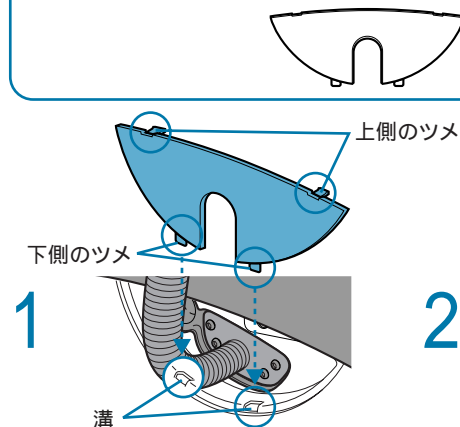


図は右側のひじ掛けに取付けた場合です。

操作器スタンド取付部カバーを取付ける(左右両方)

操作器スタンドを取付けた側

操作器スタンドを取付けなかった側

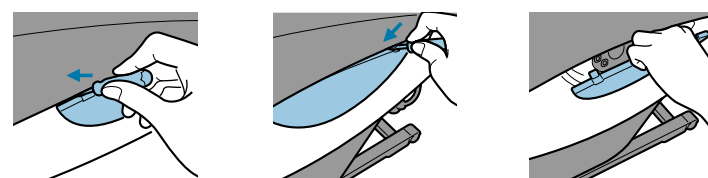


どちら側も取付けかたは同じです。図は操作器スタンドを取付けた側です。

- 1 ひじ掛けの溝にカバーの下側のツメをはめ込む

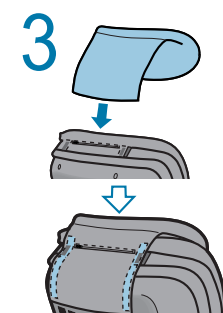
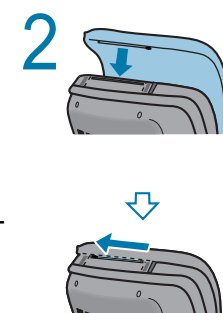
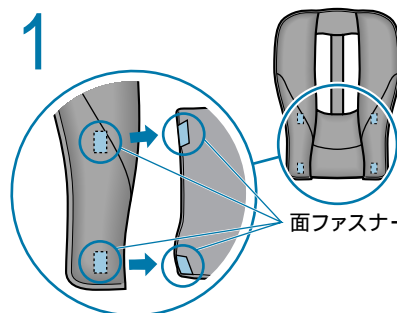
- 2 ひじ掛けの溝にカバーの上側のツメをはめ込む

取りはずす場合



カバー上側のツメの隙間にマイナスドライバーを差し込む
付属の六角レンチ、プラスドライバーで作業をおこなうと傷がつくおそれがあります。
マイナスドライバーで、カバー上側のツメを押し下げる(2箇所)
カバーを斜めに引き上げる

背クッションと枕を取付ける

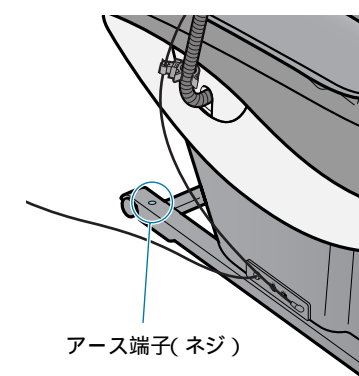


- 1 背クッションの面ファスナーを取付ける

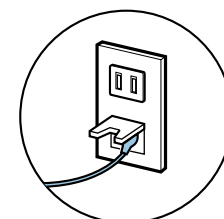
- 2 背クッションをファスナーで本体に取付ける

- 3 枕取付け面ファスナーに枕を取付ける

アースを取付ける



アース端子(ネジ)



⚠ 注意

- 安全のためにアースを確実に取付ける。守らないと故障や漏電のときに感電のおそれがあります。

電源コンセントにアース端子がある場合

- お手持ちのアース線を、本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取付けてください。(アース線は付属していません)

電源コンセントにアース端子がない場合

- お買い上げの販売店、電気工事に相談し、アース工事(D種<第三種>接地工事・有料)をしてください。

取付けてはいけないところ

- ガス管.....爆発や引火のおそれがあります。
- 電話線や避雷針...落雷の時、感電や発火のおそれがあります。
- 水道管.....途中がプラスチックの場合はアースになりません。

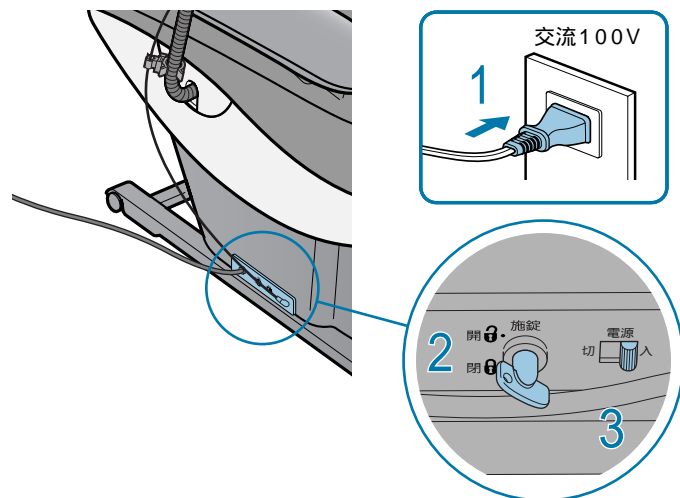
使用前に

使用前に

使用前に

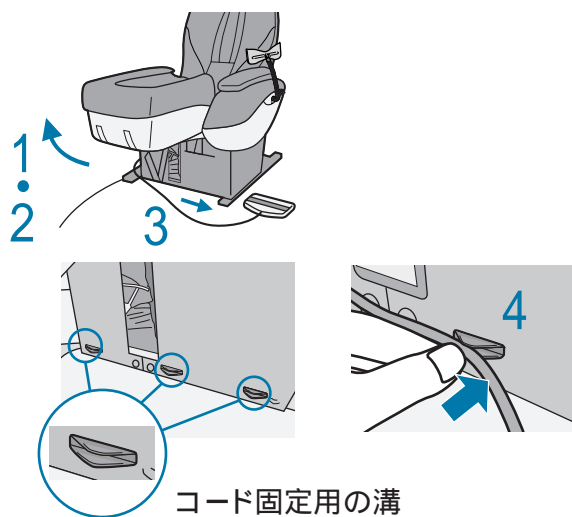
使用前に

背もたれをおこす



- 1 電源プラグを差し込む
(交流100Vのコンセント)
- 2 施錠スイッチが「開」になっていることを確認する
- 3 電源スイッチが「入」になっていることを確認する
- 4 操作器の **切入** を2回押す
自動でリクライニングがもどります。

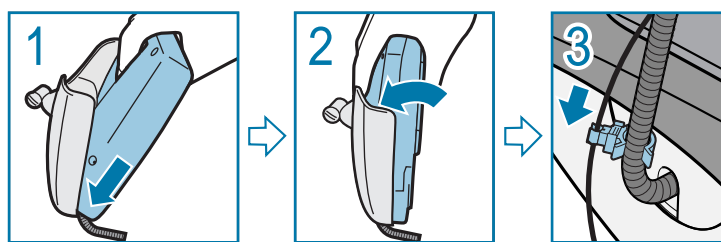
(左手側に操作器スタンドを取付けた場合)操作器コードを左手側に通す



- 1 操作器の **切入** を押して、電源を入れる
- 2 操作器の **脚のみ** を押し続け、脚のせ台を一番上まで上げる
ビビッという音が鳴るまで押し続けてください。
- 3 操作器コードを脚のせ台の下から左手側に通す
- 4 操作器コードを3箇所固定する

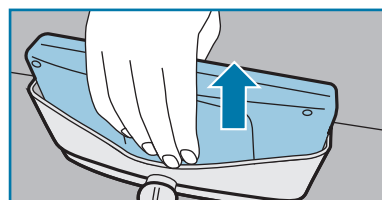
コード固定用の溝

操作器を置く



- 1 操作器スタンドの下部のツメに操作器を斜めから差し込む
- 2 操作器スタンドの後面に操作器を押し込む
- 3 操作器コードをクリップにとめる

はずすときは
上に引き上げてください。



はずしにくいときは、
操作器スタンド裏を押し
ながら引き上げてください。

座る前に確認する

- 1 周囲を確認する
周囲に人やペットがいないか、物が置いてないかを確認する。

2 椅子を確認する

布地に破れがないか確認する

- 背クッションを上げて、本体の布地に破れがないか確認する。
 - その他の布地にも破れがないか確認する。
- ひじ掛けの裏側の布地部の穴は、製造工程上のものであり異常ではありません。

電源プラグに異常がないか確認する

- 電源プラグがいたんでいないか確認する。
- 電源プラグにピンやゴミがついていないか確認する。

もみ玉が収納位置にあることを確認する

- 収納位置とは
もみ玉が背もたれの最下部に左右に広がって引込んだ状態
もみ玉が収納位置にない場合
脚のみ を2回押すと収納位置にもどります。

脚のせ台のスライドと角度が完全に戻っていることを確認する

⚠ 注意

- 脚のせ台のスライドと角度が完全に戻っていない状態では脚のせ台の上に立たない。
転倒による事故やけが、床やたたみを傷つけるおそれがあります。

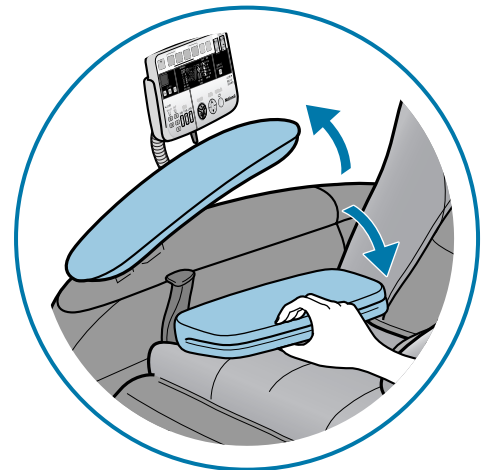
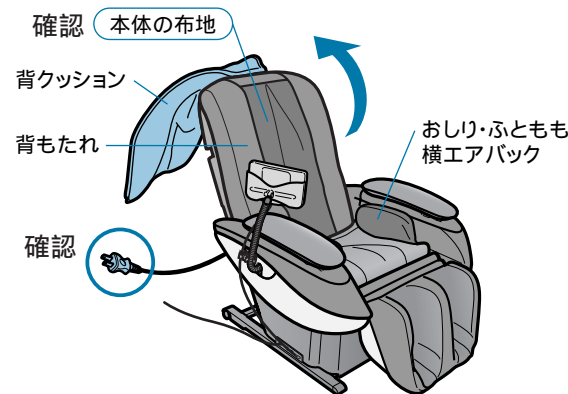
脚のせ台を下げるには
脚スライドレバーを引いて、必ず脚のせ台のスライドが完全に戻った状態であることを確認してから
脚のみ を2回押してください。

ひじ掛け開閉部を確認する

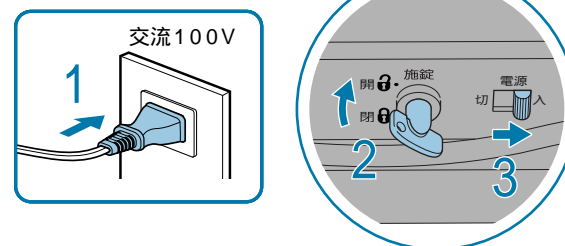
- ひじ掛け開閉部の中に物がはさまっていないか確認する。
- ひじ掛け開閉部の上に物(飲み物など)が置いていないか確認する。

おしり・ふともも横エアバッグを確認する

- おしり・ふともも横エアバッグとひじ掛けの間に物がはさまっていないか確認する。



本体の電源を入れる

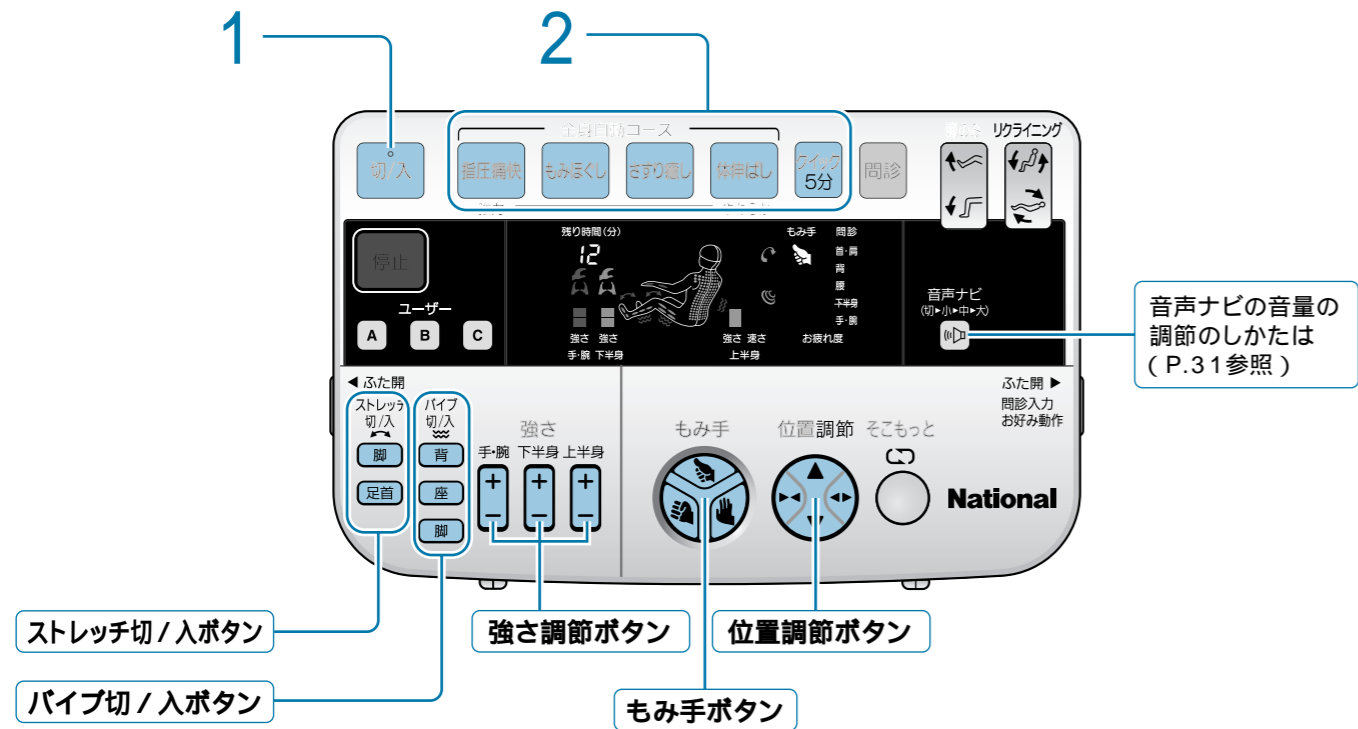


- 1 電源プラグを差し込む
(交流100Vのコンセント)
- 2 施錠キーを使って
施錠スイッチを「開」にする
- 3 電源を「入」にする

全身自動コース・クイック5分コースを使う

(基本的な使いかた)

全身をマッサージしたいときにおすすめです。



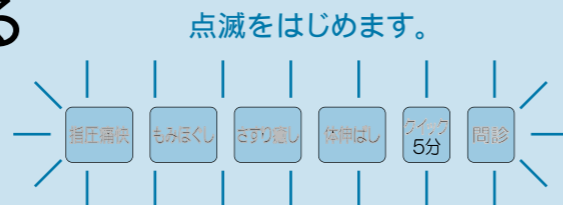
情報 全身自動コース・クイック5分コースの特徴(上半身)

●コースのおおまかな内容はP.16参照。

- | | |
|---|---|
| <p>指圧痛快 指圧を中心に、コリの芯までしっかりほぐします。コリがひどいときにおすすめです。</p> | <p>もみほくし つかみや、もみを中心に、筋肉を丹念にほぐします。少しコリを感じる時におすすめです。</p> |
| <p>さすり癒し さすりを中心に、血行を促進し、疲れた体をやさしく癒します。疲労感のある時におすすめです。</p> | <p>体伸ばし おしを中心に身体をじんわりと伸ばします。体を伸ばしてスッキリしたい時におすすめです。</p> |
| <p>クイック5分 5分間でいろいろな動作のマッサージを行います。短い時間で全身をマッサージしたい時におすすめです。</p> | |

1 切り入 を押して電源を入れる

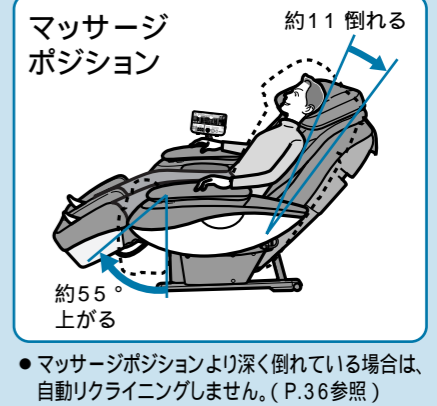
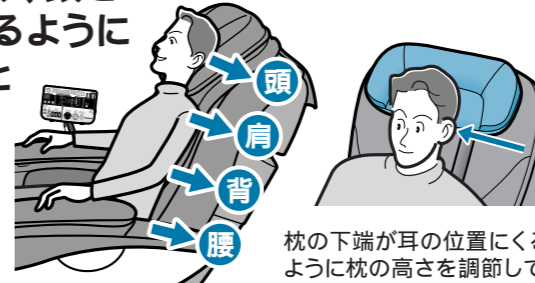
●コースを選ぶまで、もみ玉は動きません。



2 指圧痛快 もみほくし さすり癒し 体伸ばし クイック5分 から1つ選んで押す

- 体型センシング(P.34 参照)がはじまります。
- 正しく体型センシングできる身長を目安は約140～約185cmの範囲です。
- 自動的にマッサージポジションになります。

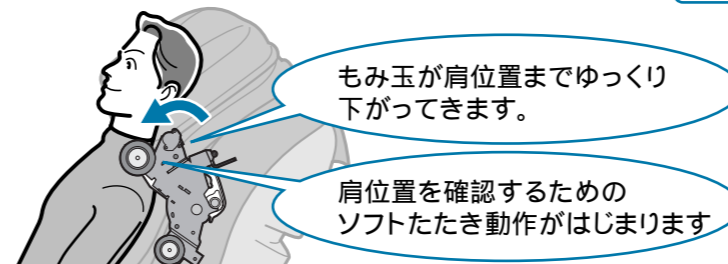
深く腰かけ、頭を枕につけるようにゆったりともたれてください。



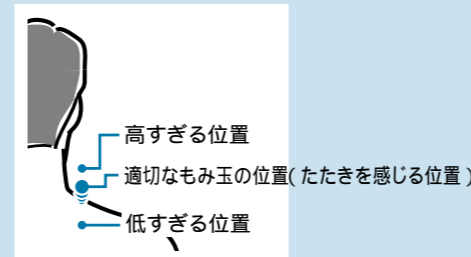
センシング開始から約30秒後

注意

- 脚のせ台が自動で動いているときは脚のせ台のスライドを調節しない。床やたたみを傷つけるおそれがあります。



3 ソフトたたきをしている位置で肩位置が合っているか確認する



肩位置が合っていない場合

- 位置調節
- ソフトたたき動作中に、位置調節ボタンの上下で調節してください。
- 1回押すごとに約1.2cm上下します。

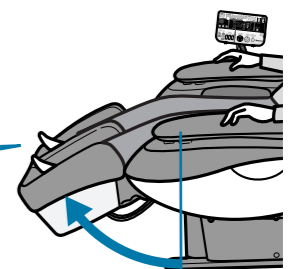
体型センシングが終わると

自動コースのマッサージがはじまります。

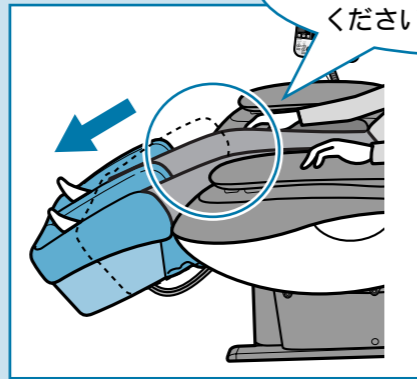
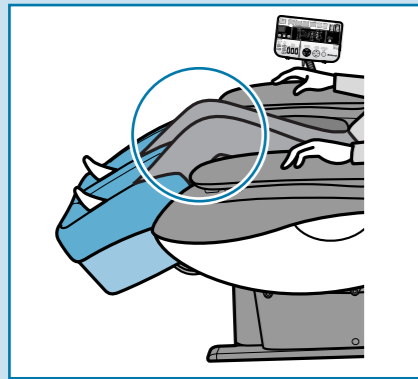
- 下半身・手腕のエアーマッサージは、体型センシングと同時にはじまります。
- ストレッチ、パイプも動作します。

脚のせ台の角度を自動で調節する場合があります。

肩位置をもとにおおよその身長を推定し、足裏がつくように5段階で調節します。



4 ひざやふくらはぎが浮くときは 脚のせ台の長さを調節する

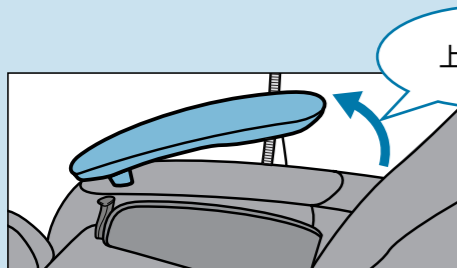


脚スライドレバーを引いて、脚のせ台の長さを調節してください。(P.30参照)

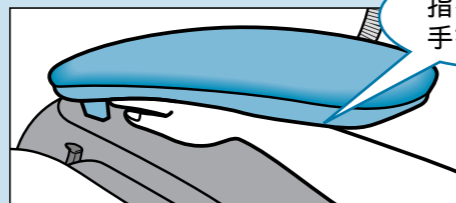
5 ひじ掛け開閉部に、手・腕を入れる

⚠️ 注意

- 手・腕をマッサージするときはつけ爪・時計・指輪などの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。



上に上げる

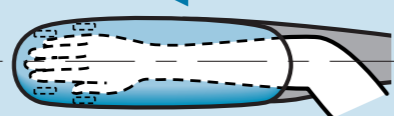


指を曲げずに手を入れる

手・腕の位置

ひじ掛けの中心に手・腕を置く

手を深く入れる



- 手・腕の位置を合わせにくいときは、背もたれをを起こしてください。

抗菌

(財)日本染色検査会で JIS L 1902-2002の基準により評価したものです。(手の平施術部)

6 マッサージ終了後、自動的に停止

指圧痛快

もみほくし

さすり癒し

体伸ばし

は約15分

クイック5分

は約5分



マッサージ時のリクライニング角度で停止します。

立ち上がる時は、脚のスライドを完全に戻し、

切込 を2回押す。

自動でリクライニングが戻ります。

途中で終了したいときは

脚のスライドを完全に戻し、

切込 を押す

- もみ玉が収納位置まで動きます。
- 自動でリクライニングが戻ります。(背もたれはもみ玉が停止してから動きます)

ただちに停止したいときは

停止 を押す

- すべての動作がその場で停止します。

動作が停止すると

ユーザー

A

B

C

が点滅し、ユーザープログラムの登録モードになります。

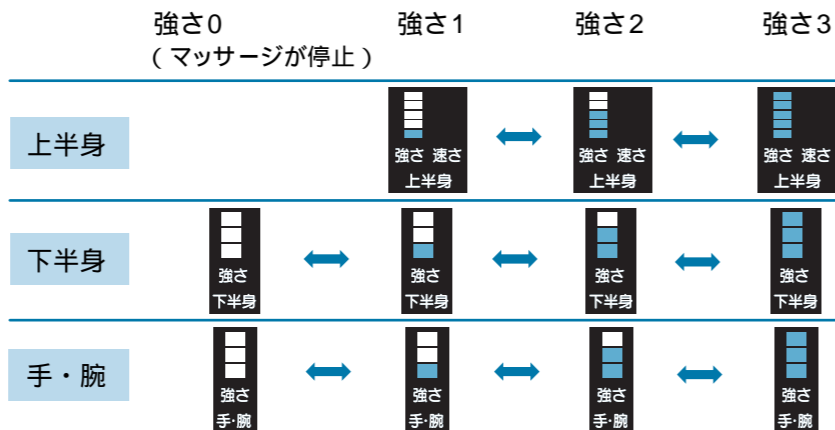
- 登録しない場合は、操作の必要はありません。約15秒後に自動的に終了します。
- 停止** で終了した場合は、登録モードになりません。
- ユーザープログラム機能の詳しい使い方はP.26～P.29をご参照ください。

強さを調節したいとき

強さ
手・腕 下半身 上半身

+ **+** **+** を押す

手・腕と下半身は強さ0にすると停止します。
(上半身は0にできません)



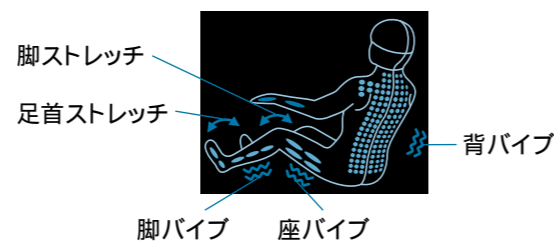
コース中で、ストレッチ・パイプを切/入りたいとき

ストレッチ パイプ
切/入 切/入

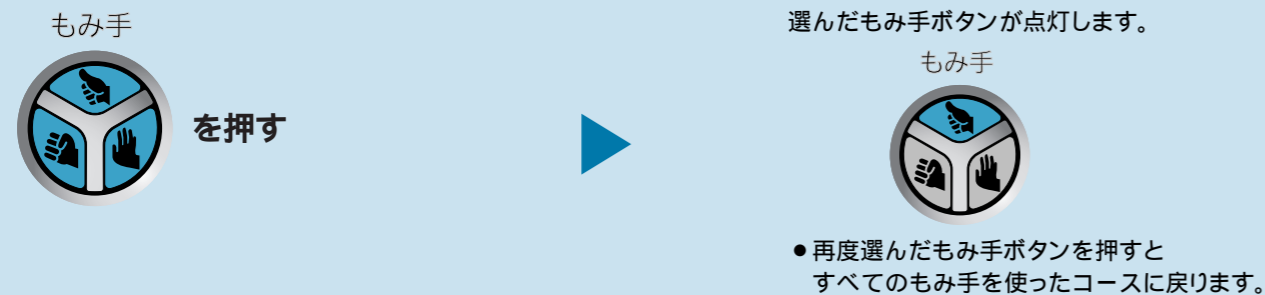
脚 **背** を押す

足首 **座** **脚**

ストレッチ・パイプの切/入は表示部で確認できます。
(点灯時...「入」、消灯時...「切」)



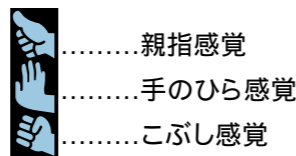
1つのもみ手だけでマッサージしたいとき



情報 「もみ手」について

- 自動コースでは3つのもみ手(親指感覚、手のひら感覚、こぶし感覚)を切り替えながら様々な動作をしています。
- ただし、つかみ動作にはもみ手はありません。

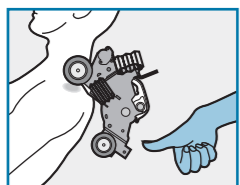
現在行なっているもみ手は表示部で確認できます。



3つのもみ手のおおまかな内容

親指感覚

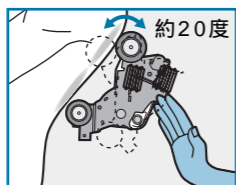
- 上のもみ玉が親指のようにポイントでしっかり体にあたるように、動きを固定した状態



- もみ玉が体に強力に当たっていると、以下のような場合は、もみ手がスムーズに切り替わらなかったり、右と左で切り替わるタイミングがずれることがあります。
 - 手のひら感覚からこぶし感覚に切り替わる場合
 - こぶし感覚から手のひら感覚に切り替わる場合
 - 親指感覚からこぶし感覚に切り替わる場合

手のひら感覚

- 上下のもみ玉が手のひらのように広くやさしく体にあたるように、体に沿って左右それぞれ約20度自由に動く状態



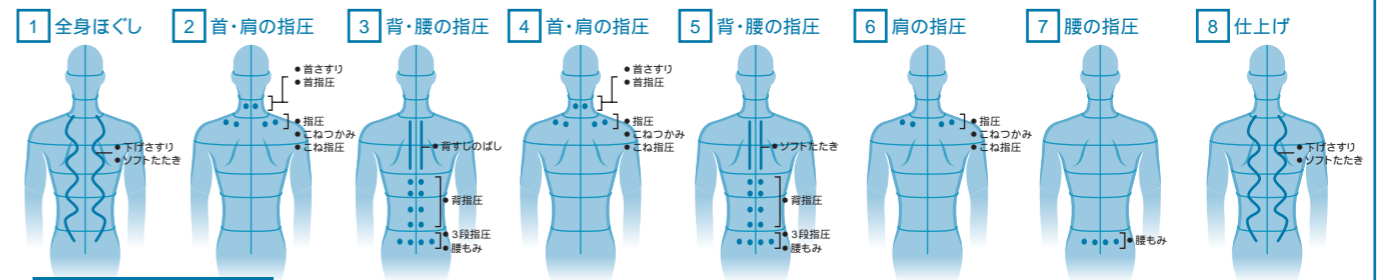
こぶし感覚

- 上下のもみ玉がこぶしのように面でやわらかく体にあたるように、上下のもみ玉の距離が縮まり、体に沿って左右それぞれ約20度自由に動く状態

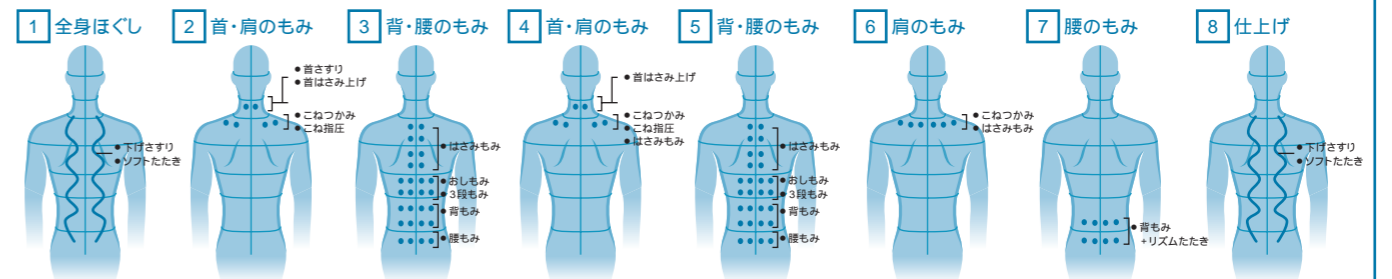


情報 全身自動コース・クイック5分コースのおおまかな内容について(上半身)

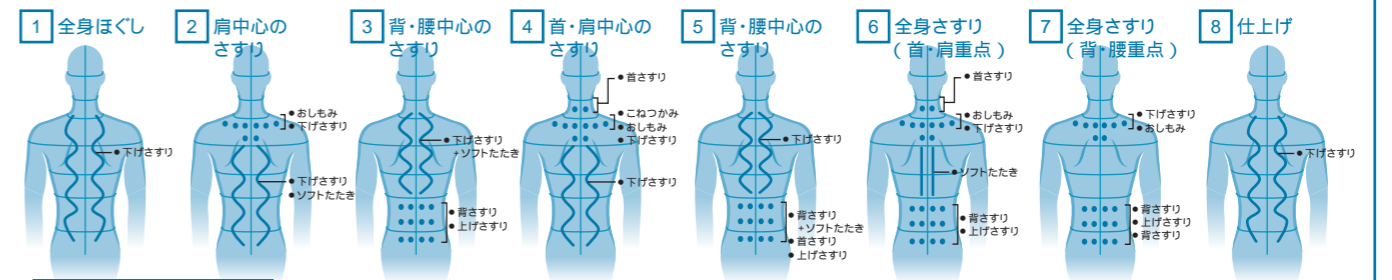
指圧痛快コース



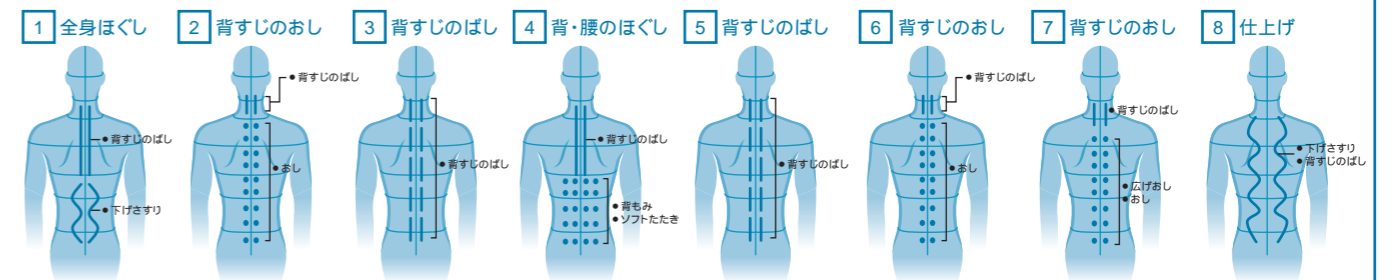
もみほぐしコース



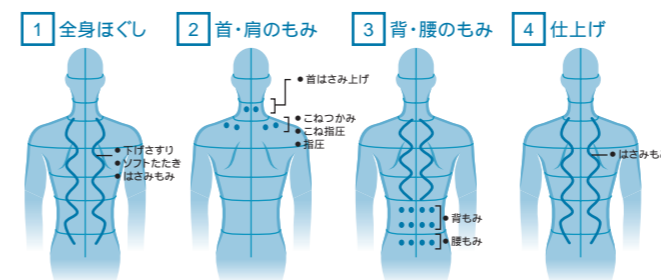
さすり癒しコース



体伸ばしコース



クイック5分コース



動作一覧 お好み動作で使える動作です。

指圧
指圧 ぐくぐくと上から指圧します。3段階で徐々に指圧します。
首指圧 首をはさみ上げるように指圧します。
背指圧 背中を垂直に指圧します。
こね指圧 左右にこねるように指圧します。

もみ
はさみもみ はさみこむようにもみます。
おしもみ 外へ押し出すようにもみます。
首はさみ上げ 首をはさみ上げるようにもみます。
3段階もみ 3段階でもみ上げます。
背もみ 背中を大きくもみます。
腰もみ 腰を突き上げるようにグイともみます。

さすり
上げさすり やわらかく上にさすります。
下げさすり やわらかく下にさすります。
首さすり 首に沿うように上にさすります。
背さすり 背中を大きくさすります。

おし
おし 押し上げて伸ばします。
広げおし 押し広げるように伸ばします。

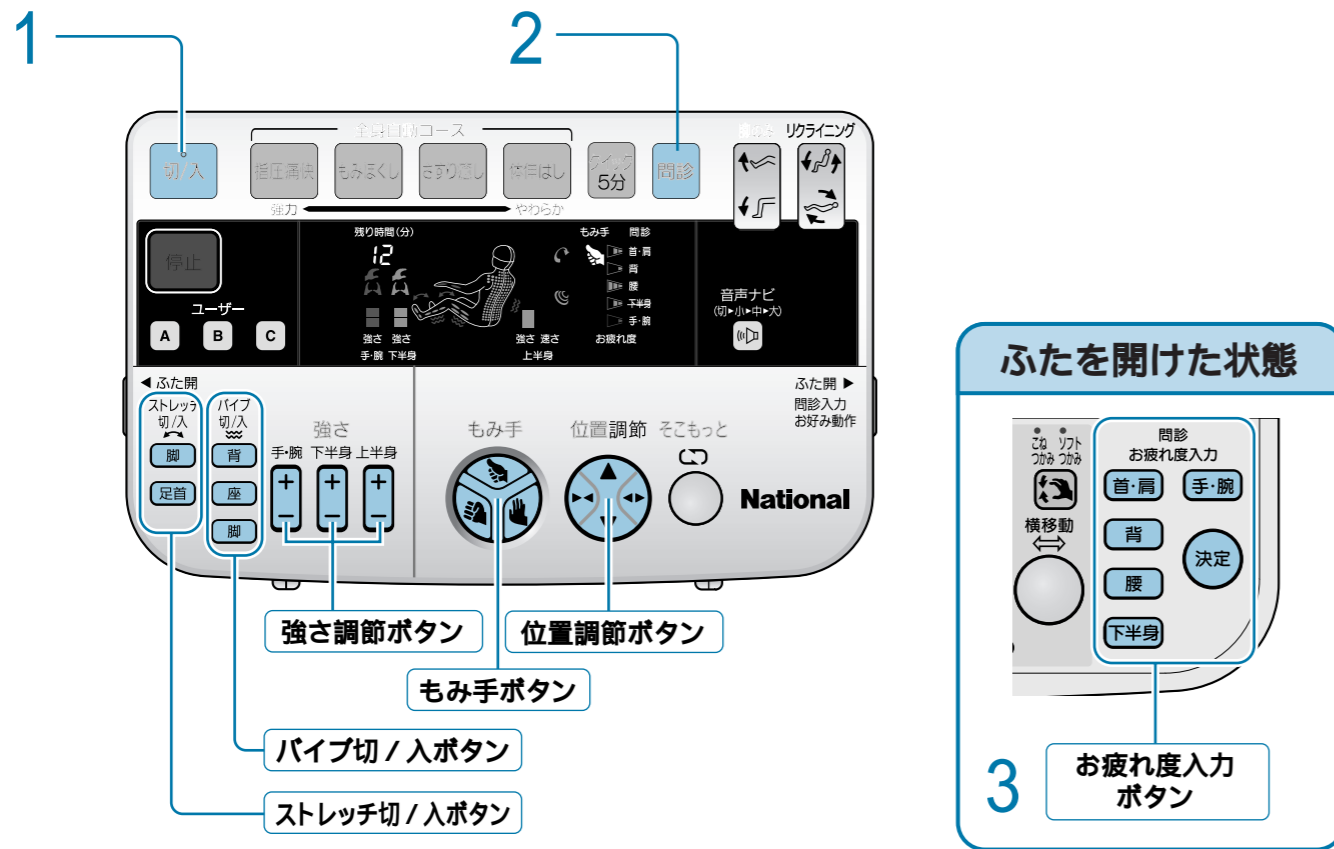
たたき
たたき 強めにたたきます。
ソフトたたき やわらかくたたきます。
リズムたたき リズミカルにたたきます。

のばし
背すじのばし 背すじを伸ばします。
部分のばし 背すじを部分的に伸ばします。

つかみ
こねつかみ 内側にこねるようにつかみます。
ソフトつかみ やわらかくつかみ、左右に動かしながらつかみ上げます。

問診コースを使う(基本的な使いかた)

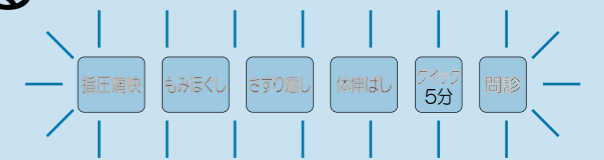
体の場所ごとにお疲れ度が違うときにおすすめです。



1 電源を押して電源を入れる

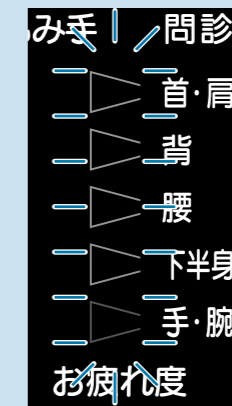
●コースを選ぶまで、もみ玉は動きません。

点滅をはじめます。



2 問診を押す

点滅をはじめます。



3 ふたを開け、お疲れ度を設定する



●場所ごとにお疲れ度を設定してください。

●押す回数でお疲れ度は次のようになります。



●全ての場所が設定し終わったら

決定を押す

お疲れ度合いにあったプログラムを作成します。

参考 問診コースの設定例

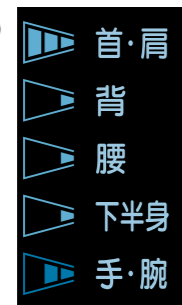
例えば、下記の(A)～(C)のような場合に、設定例のように設定すると、あなたのお疲れ度に合ったプログラムでマッサージできます。

(A) 「いつも『首・肩』が特に疲れるので『首・肩』を重点的にマッサージしたい」

(B) 「今日は『背』、『腰』だけ疲れているので『背』、『腰』だけをマッサージしたい」

(C) 「全身自動コースを使った後に『下半身』だけもう少しマッサージしたい」

(設定例)



(設定例)



(設定例)



4 ふたを閉める

- ふたの両側の「ふた開」と書いてある部分をいっしょに押すと、「カチッ」と音がして完全に閉まります。
- コース中のストレッチ切/入、パイプ切/入、強さ調節、もみ手の変更、位置調節、そこもつとはふたを閉じないと使用できません。

ここからの使い方はP.12手順2で、コースを選択したあとと同じです。

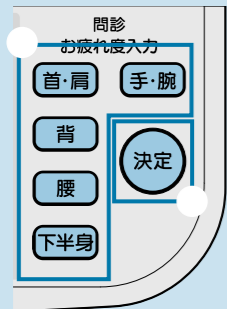
ストレッチ・パイプ切/入、強さ調節、もみ手ボタンも同様に使えます。(P.15参照)

- 問診コースは約15分間です。
- 上半身のお疲れ度をすべて0にした場合、体型センシングはしません。また、背パイプ、もみ手の変更、位置調節、そこもつとは使用できません。
- 下半身のお疲れ度を0にすると、ストレッチと座・脚パイプは「切」の状態ではじまります。ただし、「ストレッチ切/入ボタン」、「パイプ切/入ボタン」を押すと、動作させることができます。

問診コースを使う(基本的な使いかた)

問診コースの途中でお疲れ度の設定を変えたいとき

1 ふたを開け、お疲れ度を設定する



- ふたを開け、変えたい場所のお疲れ度を設定する。
- お疲れ度の設定が終わったら **決定** を押す
変更したお疲れ度でプログラムを作成し直します。

2 ふたを閉める

- ふたの両側の「ふた開」と書いてある部分をいっしょに押すと、「カチッ」と音がして完全に閉まります。
- コース中のストレッチ切/入、パイプ切/入、強さ調節、もみ手の変更、そかもっとはふたを閉じないと使用できません。

応用 お疲れ度の設定を登録し、毎回設定する手間を省く

お疲れ度の設定を登録するには

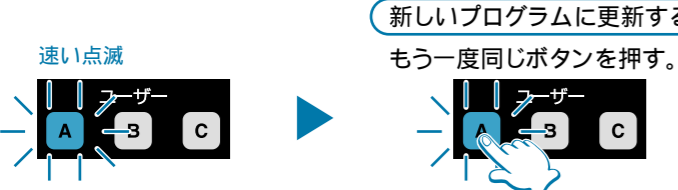
コース終了後、または **決定** を押して終了したあと、以下の操作をする。



登録させたいボタンを押す。 押したボタンだけが点滅



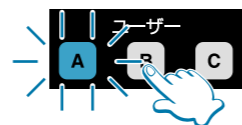
選んだボタンが速い点滅をはじめたとき



すでに別のプログラムが登録されています。

新しいプログラムに更新する場合
もう一度同じボタンを押す。

すでに登録されているプログラムを消したくない場合
別のユーザープログラムボタンを押す。

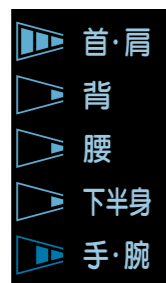


登録したお疲れ度設定で はじめるときは

決定 を押す。

登録させた **A B C** を押す。

決定 を押す。



登録したお疲れ度が表示されます。

すぐに登録したお疲れ度でコースがはじまります。

登録したお疲れ度を変更するときは

☞ 上記「途中でお疲れ度の設定を変えたいとき」参照

情報 問診コースのお疲れ度について

- 問診コースでは、お疲れ度の情報に基づいて、部位ごとの動作内容や時間を設定しています。(お疲れ度はマッサージの強さの設定ではありません。)

上半身のマッサージの順番

- お疲れ度の多い順番にマッサージします。
- お疲れ度が同じ場合は、首・肩 背 腰の順にマッサージします。

下半身、手・腕のマッサージの順番

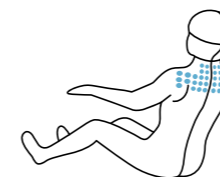
- お疲れ度にかかわらず、下半身 手・腕の順にマッサージします。

お疲れ度が0の場合

- その部位のマッサージはしません。ただし、上半身の場合、次の場所へ移動するときに通過することがあります。
- 首・肩、背、腰のお疲れ度をすべて0にすると、上半身のマッサージは一切しません。

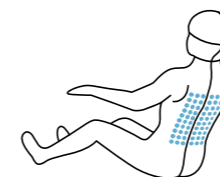
情報 問診コースのおおまかな内容について

首・肩



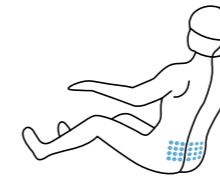
- ▶ 首・肩 「指圧」や「こねつかみ」を中心に、コリを芯からほぐします。
- ▶ 首・肩 「こねつかみ」を中心に、筋肉をもみほぐします。
- ▶ 首・肩 「下げさすり」など、さすりを中心にやさしくほぐし疲労感をやわらげます。

背



- ▶ 背 「背指圧」を中心に、コリを芯からほぐします。
- ▶ 背 「おしもみ」「はさみもみ」を中心に、広く筋肉をもみほぐします。
- ▶ 背 「上げさすり」など、さすりを中心にやさしくほぐし疲労感をやわらげます。

腰



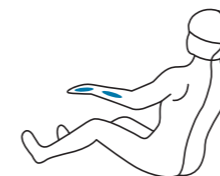
- ▶ 腰 「背指圧」「腰もみ」を中心に、コリを芯からほぐします。
- ▶ 腰 「腰もみ」を中心に、広く筋肉をもみほぐします。
- ▶ 腰 「上げさすり」など、さすりを中心にやさしくほぐし疲労感をやわらげます。

下半身



- ▶ 下半身 ゆっくり、強めにもみほぐす動作を中心に、筋肉をしっかりほぐします。
- ▶ 下半身 軽快にもみほぐす動作を中心に、筋肉をややしっかりめにほぐします。
- ▶ 下半身 じっくりともみ上げる動作を中心に、血行を促進しだるさをやわらげます。

手・腕

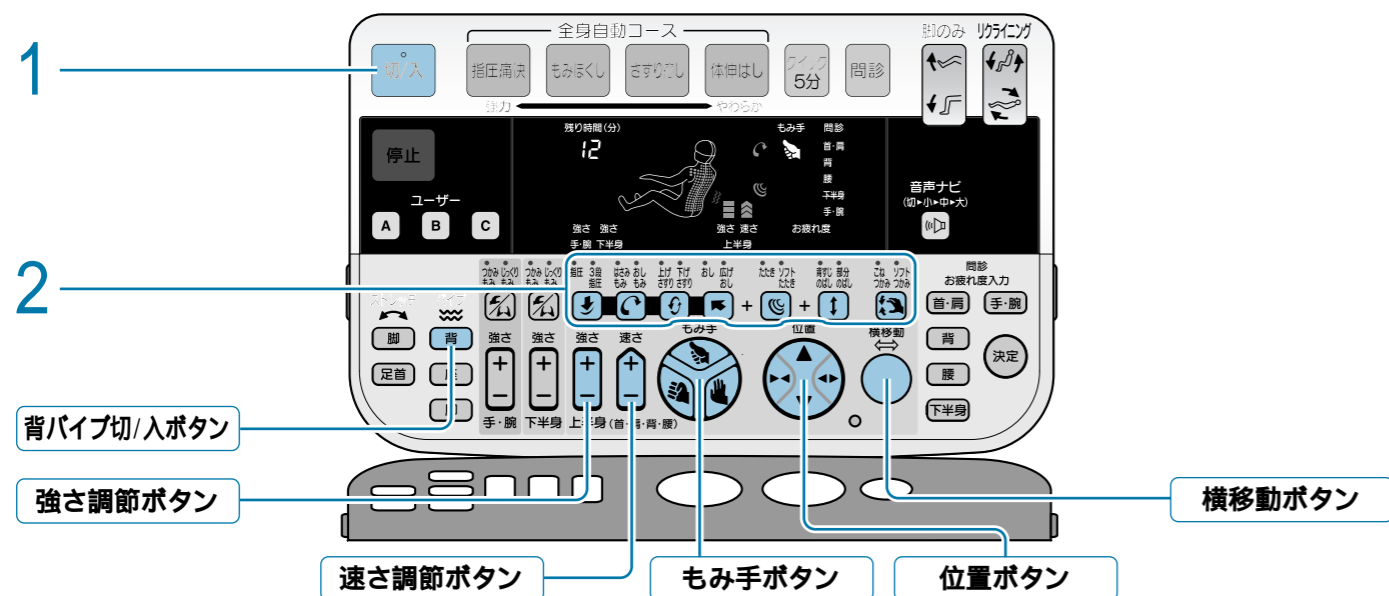


- ▶ 手・腕 リズミカルにほぐす動作を中心に、筋肉をしっかりほぐします。
- ▶ 手・腕 リズミカルにほぐしたあと、じっくりともんで血行を促進します。
- ▶ 手・腕 じっくりともみ上げる動作を中心に、血行を促進しだるさをやわらげます。

お好み動作を使う(上半身)

疲れている場所を、お好みの動作で集中的にマッサージしたいときにおすすめです。

ふたを開けた状態でお使いください。



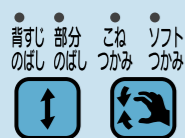
1 電源を入れる

2 お好みの動作を選ぶ

動作の選びかた

- 選んだ動作名の上のランプが点灯します。
- 表示部に選んだボタンのマークが表示されます。
- つかみ以外の動作は組み合わせることができます。(下表の動作同士は組み合わせできません。)

	指圧	もみ	さすり	おし	たたき	のばし	つかみ
	指圧 3段指圧	はさみ おし もみ	上げ 下げ さすり	おし 広げ おし	たたき ソフト たたき	背すじ 部分 のばし	こね ソフト つかみ
ボタンを1回押すと	指圧	はさみもみ	上げさすり	おし	たたき	背すじのばし	こねつかみ
ボタンを2回押すと	3段指圧	おしもみ	下げさすり	広げおし	ソフトたたき	部分のばし	ソフトつかみ
ボタンを3回押すと	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の動作と組み合わせている場合は、押した動作をやめることができます。 ● その動作を単独で使っている場合は、ボタンを1回押したときの動作に戻ります。 						



を遊ぶと体型センシングがはじまります

- 肩の位置でトントンというソフトたたき動作がはじまったら、必ず肩の位置を確認し、合っていない場合は調節してください。(P.12参照)

3 位置と強さと速さを調節する

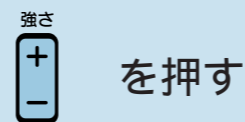
- ふたを開けた状態でないと調節できません。
- 「ピピピッ」と音が鳴るまで調節できます。

位置を調節したいとき



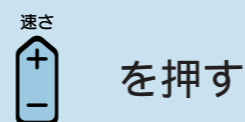
- 動作表示部におおよその位置を表示します。
- 上下方向はボタンを押したままにすると、離すまで移動し続けます。
- 一部の場所では強さを自動で弱める場合があります。(P.25参照)
- ボタンを押されても、すぐに位置が切り替わらない場合があります。

強さを調節したいとき



- 動作表示部に強さの度合(5段階)を表示します。
- 調節できる強さの度合は場所によって異なります。(P.23参照)
- ボタンを押されても、すぐに強さが切り替わらない場合があります。
- パイプの強さは調節できません。

速さを調節したいとき



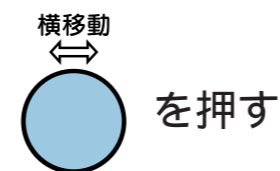
- 動作表示部に速さの度合(5段階)を表示します。
- パイプの速さは調節できません。

もみ手を変更したいとき (ふたを開けた状態でないと調節できません)



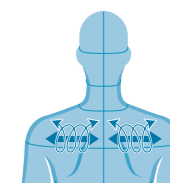
- お好み動作を選ぶと動作ごとにおすすめのもみ手が自動的に選択されます。
- つかみ動作のときは、選ぶことができません。
- もみ手の詳しい説明はP.15参照

横移動を組み合わせたとき (ふたを開けた状態でないと調節できません)

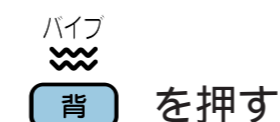


(再度押すとキャンセルします。)

- 押された位置で、横に自動反復しながらマッサージをします。
- 動作表示部に ←→ が点灯します。
- 一部の場所では強さを自動的に弱める場合があります。(P.25参照)
- つかみ動作とパイプには組み合わせることができません。
- やめたいときには再度押ししてください。



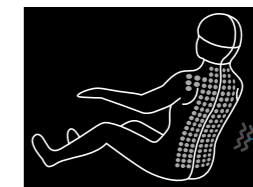
背パイプを組み合わせたとき (ふたを開けた状態でないと調節できません)



(再度押すと「切」になります。)

背パイプの切/入は表示部で確認できます。

(点灯時...「入」、消灯時...「切」)



背パイプ

4 マッサージ終了後、自動的に停止

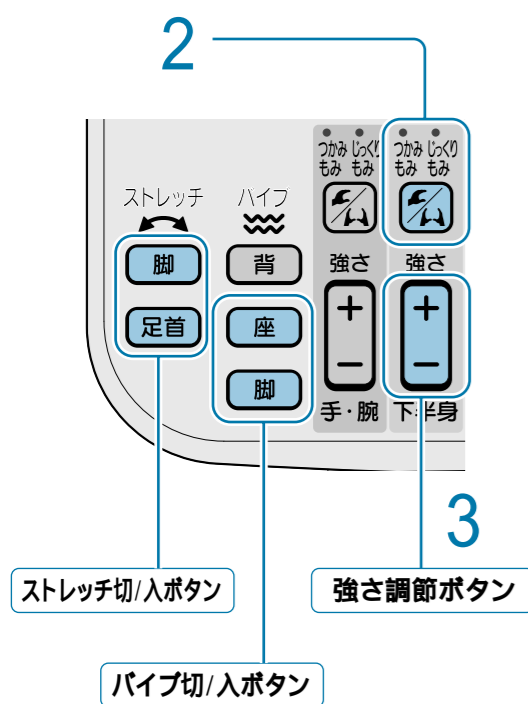
- (マッサージを開始してから約15分後)
- もみ玉は収納位置まで移動してから停止します。

お好み動作を使う(下半身)

ふたを開けた状態でお使いください。

1 切入を押して電源を入れる

2 お好みの動作を選ぶ



ボタンを1回押すと **複合** (表示部)

ボタンを2回押すと **つかみもみ**

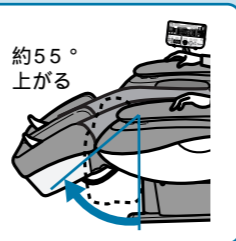
ボタンを3回押すと **じっくりもみ**

ボタンを4回押すと **強さ** (表示部)

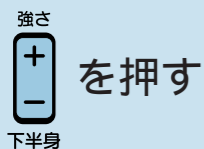
- 他の動作も使用している場合
↓
下半身のエアーマッサージが停止
- 下半身のエアーマッサージだけを使用している場合
↓
「複合」動作に戻ります。

●途中で動作を変えることもできます。動作を変えるとすべてのエアを一度抜いてからはじめます。

●脚のせ台だけ自動的にマッサージポジションになります。
パイプ以外の下半身マッサージを選んでいるときに脚のせ台をマッサージポジションより下げることができません。



3 お好みで強さを調節する



- 動作表示部に強さの度合(3段階)を表示します。
- 「ピピピ」と音が鳴るまで調節できます。
- ストレッチやパイプの強さは調節できません。

ストレッチ・パイプを組み合わせたとき

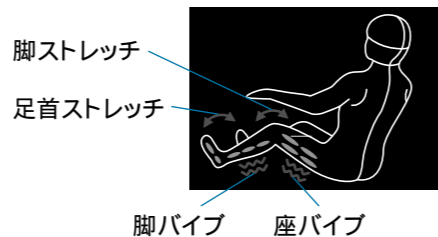
(ストレッチ、パイプだけを選ぶこともできます)

ストレッチ・パイプの切/入は表示部で確認できます。



(再度押すと「切」になります。)

(点灯時...「入」、消灯時...「切」)



4 マッサージ終了後、自動的に停止

(マッサージを開始してから約15分後)

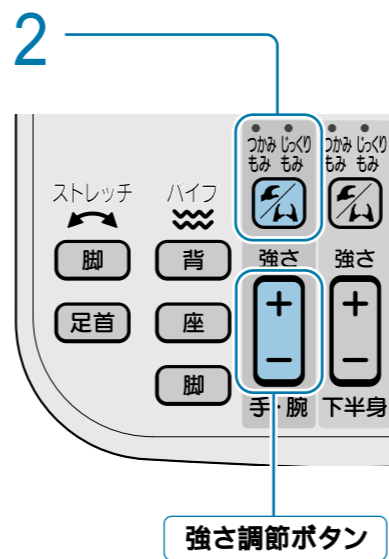
- 完全にエアが抜けるまで数秒かかります。
- 途中で終了したいときは [停止]、ただちに停止したいときは [切] を押してください。(P.14参照)
- ([切] を押した後もエアが抜ける音がします)

お好み動作を使う(手・腕)

ふたを開けた状態でお使いください。

1 切入を押して電源を入れる

2 お好みの動作を選ぶ



ボタンを1回押すと **複合** (表示部)

ボタンを2回押すと **つかみもみ**

ボタンを3回押すと **じっくりもみ**

ボタンを4回押すと **強さ** (表示部)

- 他の動作も使用している場合
↓
手・腕のエアーマッサージが停止
- 手・腕のエアーマッサージだけを使用している場合
↓
「複合」動作に戻ります。

●途中で動作を変えることもできます。動作を変えるとすべてのエアを一度抜いてからはじめます。

3 お好みで強さを調節する



- 動作表示部に強さの度合(3段階)を表示します。
- 「ピピピ」と音が鳴るまで調節できます。

4 マッサージ終了後、自動的に停止

(マッサージを開始してから約15分後)

- 完全にエアが抜けるまで数秒かかります。
- 途中で終了したいときは [停止]、ただちに停止したいときは [切] を押してください。(P.14参照)
- ([切] を押した後もエアが抜ける音がします)

基本動作の種類と動きについて(手・腕)



- 手をはさんでほぐした後、前腕の筋肉をリズムよくほぐします。
- 運動の後など筋肉疲労を感じているときにおすすめです。



- 手から前腕全体をじっくり、しっかりつかみほぐします。
- 血行不良によるだるさを感じる時におすすめです。

基本動作の種類と動きについて(下半身)



- 足横と足裏を圧迫した後、ふくらはぎ・ふともも・おしりの順に筋肉をリズムよくほぐします。
- 運動の後など下半身の筋肉疲労を感じているときにおすすめです。



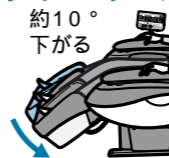
- 足横と足裏を圧迫した後、ふくらはぎ全体をしぼり上げるようにじっくり時間をかけてもみ上げます。
- 下半身がむくみがちなときにおすすめです。



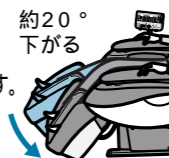
- 断続的に細かく振動します。細かい振動で緊張した体をリラックスさせます。

脚ストレッチマッサージの動作について

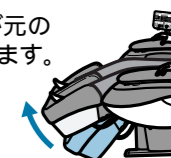
おしり・ふともも・脚全体をエアでつかんだあと、脚のせ台が約10°下がり軽くストレッチします。



脚のせ台が元の位置に上がったあと、今度は約20°下がり、しっかりストレッチします。



脚のせ台が元の角度に戻ります。

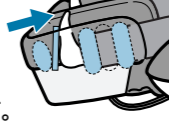


足首ストレッチマッサージの動作について

脚全体をエアでつかんだあと、脚のせ台が上がります。



脚をつかんで固定した状態で足裏をエアで押し、足首をストレッチします。



脚のせ台が元の角度に戻ります。



使いかた

使いかた

情報

● 上手なマッサージの手順例

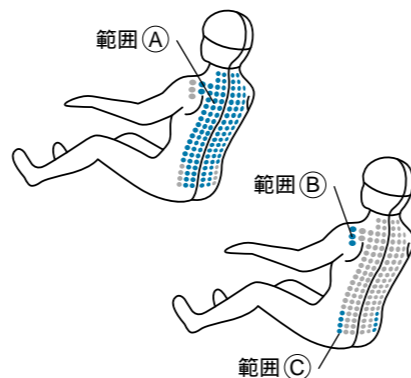
- 1 体をなじませるため、はじめは「背すじのばし」。
- 2 次にコリの部分を中心に周辺をもみやたたきでマッサージ。
- 3 仕上げには「背すじのばし」で、もみほぐした後の緊張をやわらげます。

● 強さの調節について

- 上半身のマッサージは、安全のためもみ玉の最大突出量を制限しており、強さは動作や場所によって調節できる量が異なります。(下表参照)

	範囲(A)	範囲(B)	範囲(C)
おし	強さ段階2まで		強さ段階4まで
指圧、3段階指圧、はさみもみ、おしもみ、広げおし、こねつかみ、ソフトつかみ	強さ段階3まで	強さ段階5より強くできます。(強さ段階5を超えても表示は5のままです。)	強さ段階5まで
上げさすり、下げさすり、たたき、ソフトたたき、背パイプ	強さ段階5まで		
背すじのばし、部分のばし	強さ段階3まで	この範囲ではマッサージできません。	

- 動作を組み合わせた場合は、選んでいる動作の中で、最も少ない強さ段階まで調節できます。
- 横移動を組み合わせた場合、おしは2段階まで、それ以外の動作は3段階まで調節できます。



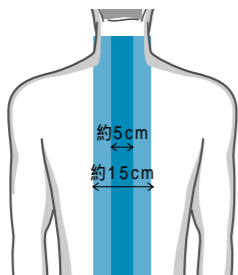
● 背すじのばしマッサージについて

- 間隔が広がった状態でマッサージしているときに、背すじのばしを押すと、自動的に幅をせまくしてからマッサージをはじめます。

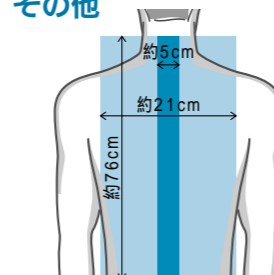
● 上半身のマッサージできる範囲

マッサージの内容により次のようにもみ玉が動作します。

「背すじのばし」の場合



その他

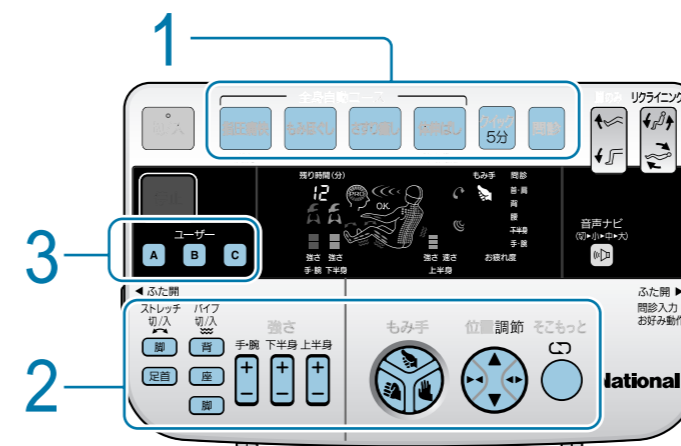


上半身のお好み動作の種類と動きについて

	指圧 くぐーと上から指圧します。肩のコリがひどいときにおすすめです。		たたき 強めにたたきます。しっかりほぐしたいときにおすすめです。
	3段階指圧 3段階で徐々に指圧します。腰のコリがひどいときにおすすめです。		ソフトたたき やわらかくたたきます。心地よくほぐしたいときにおすすめです。
	はさみもみ はさみこむようにもみます。首すじから肩甲骨の間にかけてをほぐすときにおすすめです。		背すじのばし 背すじを伸ばします。腰から首まで全体を伸ばしたいときにおすすめです。
	おしもみ 外へ押し出すようにもみます。背腰をほぐすときにおすすめです。		部分のばし 背すじを部分的に伸ばします。集中的に一部分を伸ばしたいときにおすすめです。
	上げさすり やわらかく上にさすります。背腰がだるいときにおすすめです。		こねつかみ 内側にこねるようにつかみます。肩全体をしっかりほぐしたいときにおすすめです。
	下げさすり やわらかく下にさすります。肩がだるいときにおすすめです。		ソフトつかみ やわらかくつかみ、左右に動かしながらかみ上げます。肩全体を軽くほぐしたいときにおすすめです。
	おし 押し上げて伸ばします。背腰をじんわり伸ばしたいときにおすすめです。		背パイプ 断続的に細かく振動します。背すじのばしと組み合わせて全身をリラックスさせるときにおすすめです。
	広げおし 押し広げるように伸ばします。肩甲骨の間をじんわり伸ばしたいときにおすすめです。		

自動コースを自分好みに変更し、より心地よくマッサージしていただくための機能です。

自動コースのプログラムや各種設定を自分好みに変更し、登録するには



1 P.11 ~ P.18の手順にしたがって自動コースをはじめると

- 全身自動コース、クイック5分コース、問診コースの中から好みのコースを選んでください。

2 自動コース中に自分好みに変更する

気持ち良い場所があったら



- 押したときに行っている動作を繰り返します。
- コース中の同じ場所での同じ動作も繰り返します。このときも が点滅します。
- 押したときの場所のマッサージが増えるようにプログラムを変更します。

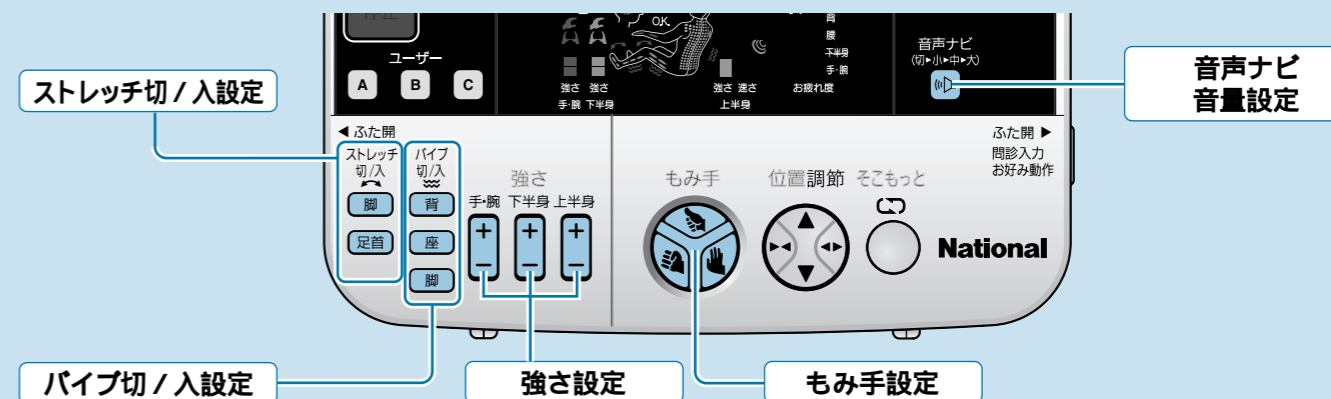
マッサージしている位置が少しずれていたら



- マッサージしている位置を微調節します。(調節できる範囲はP.29参照)
- コース中の同じ場所のマッサージをするときも微調節した位置に自動的に移動します。
- 他のコースにも反映されます。

各種設定を変更したいときは

ストレッチ・パイプの切/入、強さ、もみ手、音声ナビの音量を変更できます。(P.15、31参照)



(応用編)ユーザープログラム機能を使う

3 変更した内容を登録する

コース終了後、または [電源] を押して終了したあと、以下の操作をする。



登録させたいボタンを押す。 押したボタンだけが点滅



選んだボタンが速い点滅をはじめたとき



•すでに別のプログラムが登録されています。

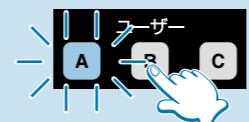
新しいプログラムに更新する場合

もう一度同じボタンを押す



すでに登録されているプログラムを消したくない場合

別のユーザープログラムボタンを押す



情報 登録される各種設定のお知らせ表示について

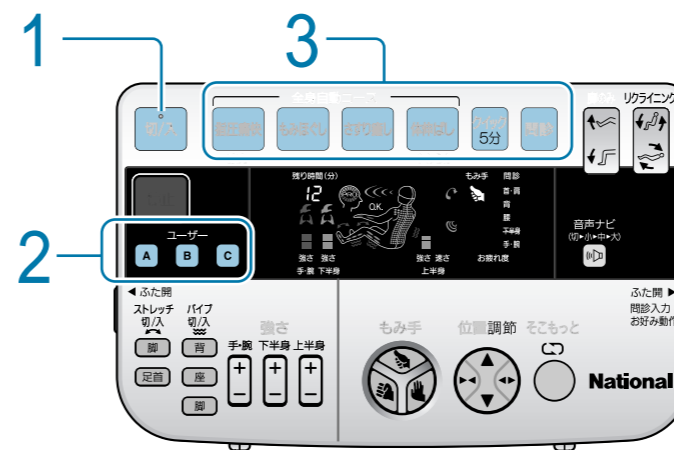
- コース終了後、または [電源] を押して終了したあと、登録される各種設定を表示します。
- 上記(3変更した内容を登録する)の操作を行わなければ、表示した内容に登録は変更されません。

自動コース 選択ボタン	左から順番に点灯します。
表示部	点灯しているコースの設定を表示します。

強さ設定値 (手・腕、下半身) **パイプ切/入設定** **強さ設定値 (上半身)**

- もみ手はコースごとの設定を登録します。(登録されるのは最後に選択していたもみ手です。)
- 他の設定は全コース共通に登録します。
- 上記に加え、音声ナビの音量も登録されます。

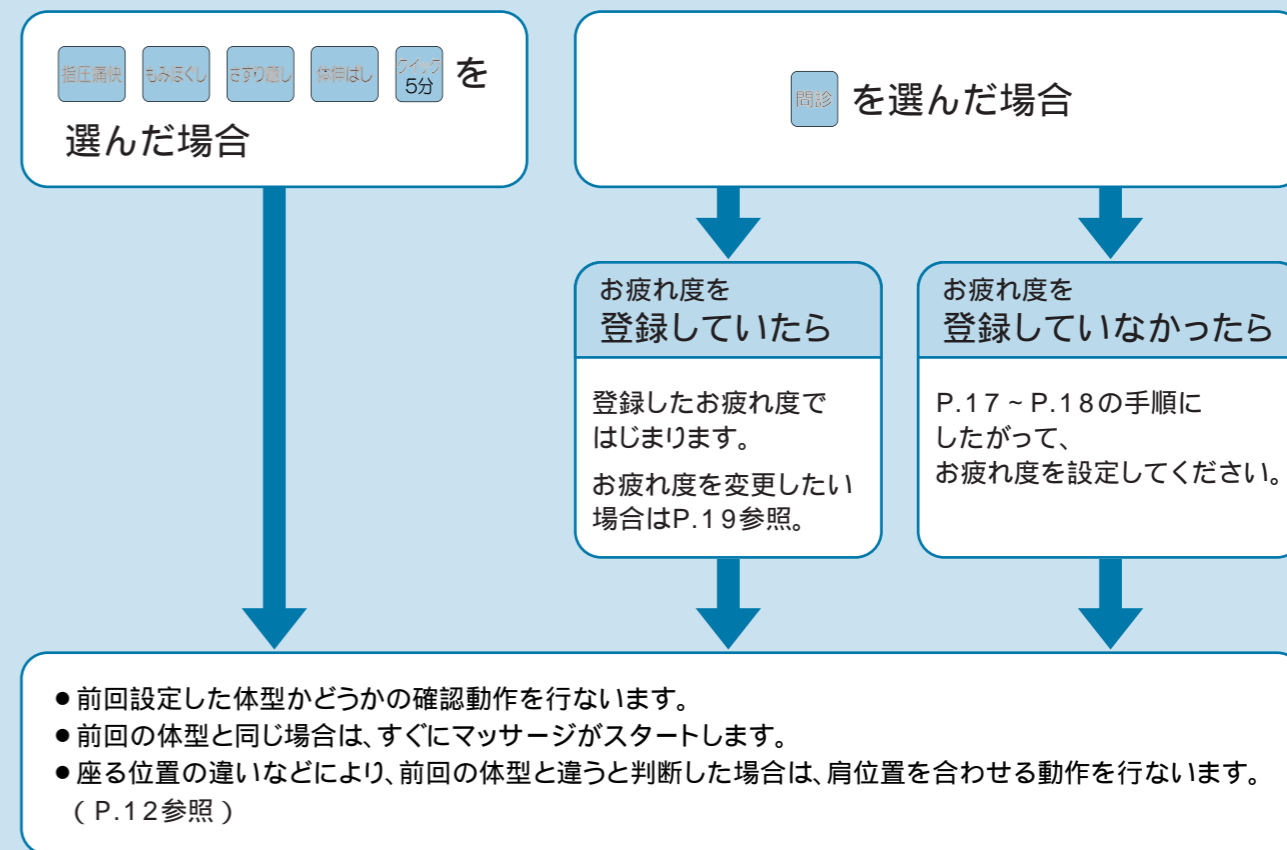
登録したプログラムでマッサージする



1 [電源] を押して電源を入れる

2 登録した [ユーザー A B C] を押す



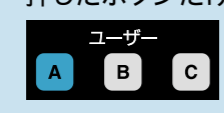

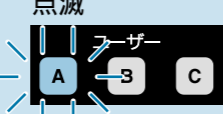
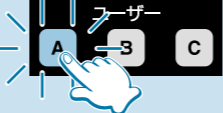
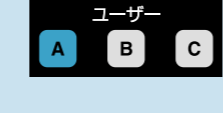
3 指圧痛快 もみほくし さすり癒し 体伸ばし クイック5分 問診 から1つ選んで押す



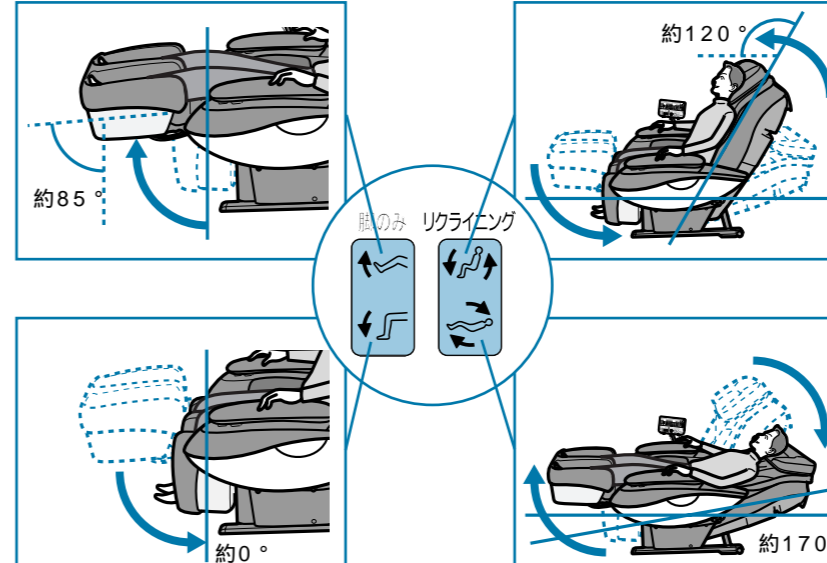
さらに自分に合ったプログラムにするには

P.26 ~ P.27の「1 自動コースのプログラムを自分好みに変更し、登録する」の手順で自分好みに調節し、同じユーザープログラムボタンに登録してください。

登録している内容を消したいとき

- 電源を入れる

- 消したいボタンを押す

 押したボタンだけが点灯

- 点灯したら
 もう一度消したいボタンを3秒以上押す

 点滅

- 点滅している間に再度押す

 点灯が変わったら完了


リクライニング角度と脚のせ台の角度を調節する




- 電源を入れる
 電源ボタンを押す
- 調節する
 リクライニングボタンを押す
 脚のせ台ボタンを押す

- 押している間、動き続けます。(「ビビッ」と鳴るまで)
- 脚のせ台は少し遅れて動き出します。
- パイプ以外の下半身のマッサージを選んでいるときは、脚のせ台をマッサージポジション(P.12)より下げることができません。

脚のせ台をスライドさせる

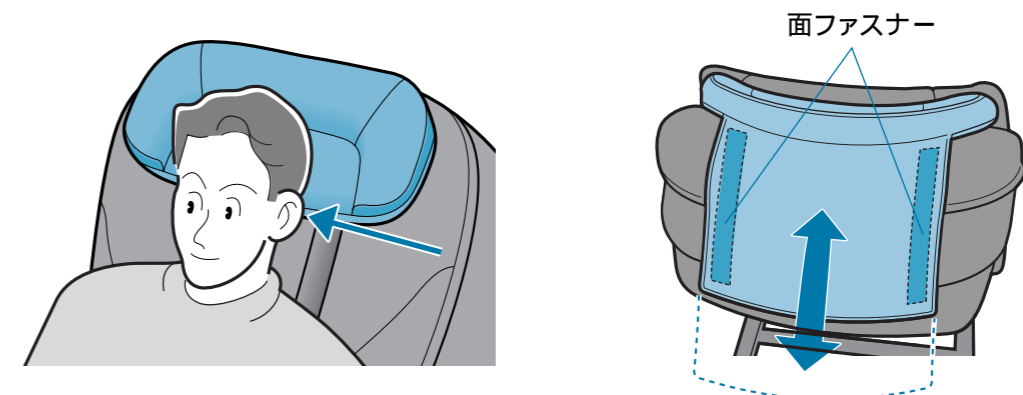
- 脚スライドレバーを引いた状態でお好みの位置にスライドさせる
 (脚のせ台スライド量:約22cm)
- 脚スライドレバーをはなす



手前に引く
脚スライドレバー
足裏で押すと伸びる
少し脚を浮かせ気味にすると戻る
はなす
脚スライドレバー

枕を正しく調節する

枕の下端が耳の位置にくるように調節してください。
 枕の位置が低すぎると、首周辺のマッサージの妨げになります。



情報 そこもっと機能について

動作を繰り返す回数

- そこもっとボタンを押したときの動作を2回繰り返します。(コース時間は延長されません)

繰り返す動作を登録できる容量

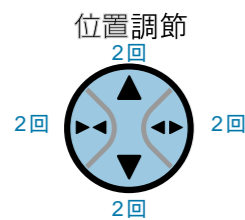
- 繰り返す動作を全コース合計で8つ記憶します。
- 登録が8つを超えると、古い順に消去されます。

全身自動コースは、プロのマッサージ師が目的に合わせて行う動作を参考に作られています。ユーザープログラム機能は、この自動コースの基本的な動作を守りつつ、自分好みに変更させる機能です。そのため、登録できる容量を8回に制限して、1部位だけを集中的にマッサージするプログラムにならないようになっています。1部位を集中的にマッサージしたい場合は、問診コースがお好み動作をご利用ください。

情報 位置調節機能について

位置調節範囲について

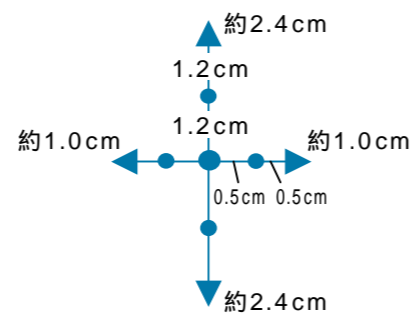
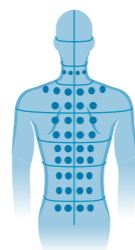
上下・幅方向に各2回調節できます。



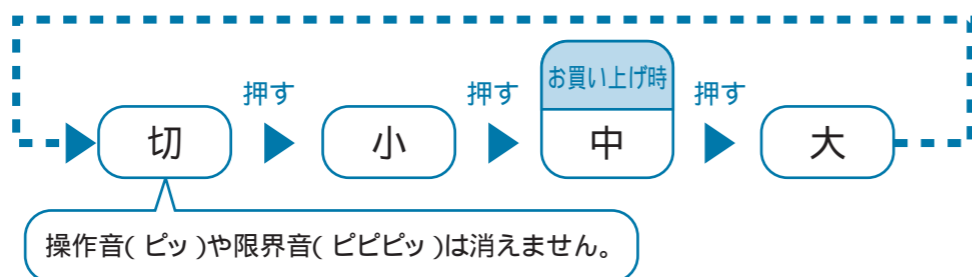
上記のように調節できない場所や動作もあります。

調節できる範囲

上下方向に各2.4cm
 幅方向に各1.0cm



音声ナビの音量を調節する



操作音(ピッ)や限界音(ピピピッ)は消えません。

音量を確認しながら調節してください。

【音声でも案内していないときに調節した場合】
「ピッ」という音の音量で確認してください。

情報 音声ナビ機能について

操作手順や動作の内容を簡単に説明します。

操作手順の説明

(例)「点滅しているコースの中からお選びください」

動作の説明

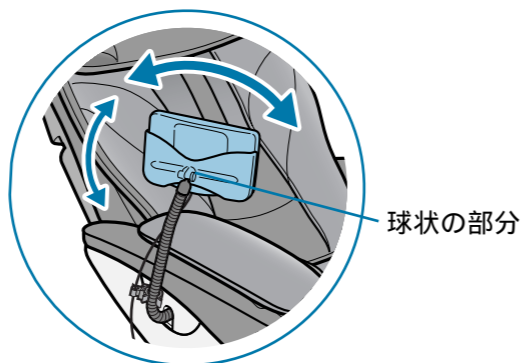
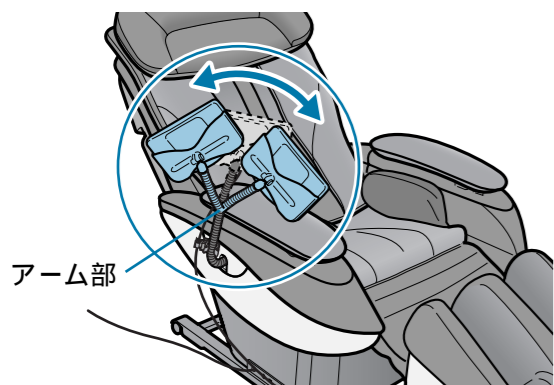
(例)「ぐぐーっと上から指圧します」

コース全体の内容説明

(例)「このコースでは、指圧を中心に、コリの芯までしっかりほぐします。」

操作器スタンドを調節する

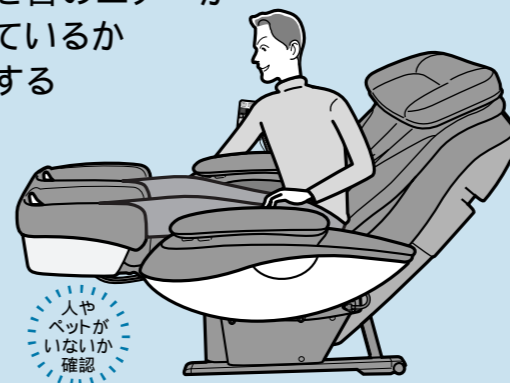
アーム部が曲がり、前後位置が調節できます。 球状の部分で動き、向きが調節できます。



球状の部分

椅子を元に戻す

1 脚のせ台の下に人やペットがいないか、脚のせ台のエアが抜けているか確認する



人やペットがいないか確認

2 脚のせ台を伸ばしている場合は必ず戻す

注意

●脚のせ台のスライドと角度が完全に戻っていない状態では脚のせ台の上に立たない。転倒による事故やけが、床やたみを傷つけるおそれがあります。



脚スライドレバー 手前に引く

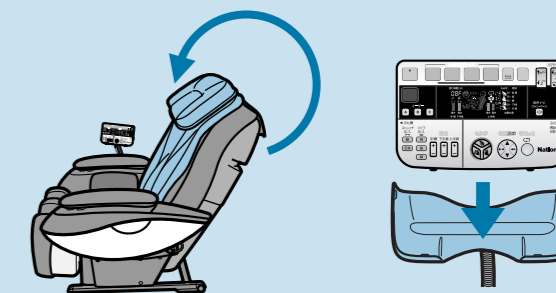
少し脚を浮かせ気味にすると戻る

3 切入 を2回押す

自動でリクライニングが戻ります



4 背クッション、枕をはね上げた場合や操作器を操作器スタンドから外した場合は元の位置に戻す



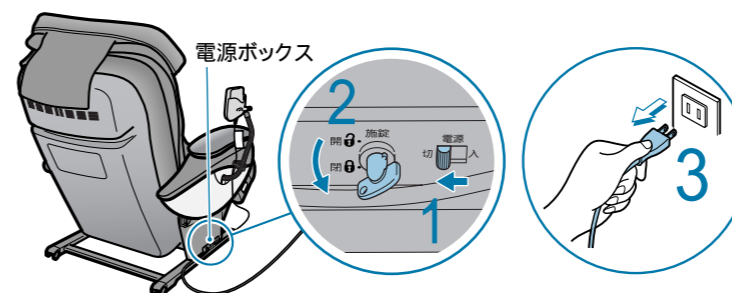
電源を切る

警告

●使用後は必ず電源スイッチを「切」にし、施錠スイッチを「閉」にし、施錠キーを抜く。守らないと子供のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。

注意

●電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。守らないと感電やショートのおそれがあります。
●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
●施錠キーは、子供の手の届かない場所に保管する。守らないと誤飲やいたずらによる事故やけがのおそれがあります。



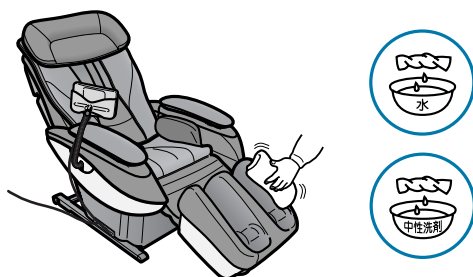
- 1 電源スイッチを「切」にする
- 2 施錠スイッチを、「閉」にして施錠キーを抜く
- 3 電源プラグを抜く

⚠️ 注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。守らないと感電ややけどのおそれがあります。

合成皮革部分

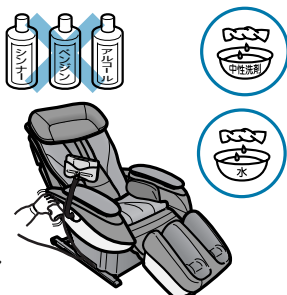
- 日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽くふいてください。市販のレザーお手入れ用品(化学ぞうきん、薬品など)は使用しないでください。
- 万一汚れたときは、水または中性洗剤を3~5%位にぬるま湯でうすめ、柔らかい布をひたし、よくしぼって表面をたたくようにふきとってください。そのあと、水でひたした布をよくしぼって洗浄液をふきとり、柔らかい乾いた布で軽くふいたあと、自然乾燥させてください。(ドライヤーなどで急激に乾燥させないでください)



- ビニール製品などを長時間接触させていると変色の原因になりますので注意してください。
- シンナーやベンジン、アルコールは絶対使用しないでください。

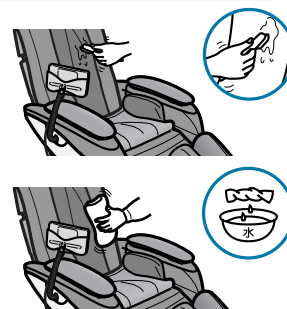
パイプ/プラスチック部分

- 1 中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふく。
- 2 仕上げに水を含ませた布をよくしぼってからふく。
操作器をお手入れする際は、特によくしぼってからふくようにしてください。
- 3 自然乾燥させる。
●シンナーやベンジン、アルコールは絶対使用しないでください。



布地部分

- 1 中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふく。
- 2 特に汚れがひどい場合は、水または中性洗剤でブラシ洗浄する。(こすりすぎると、布地をいためることがあります)
- 3 水を含ませた布をよくしぼってからふきとる。
●シンナーやベンジン、アルコールは絶対使用しないでください。
- 4 自然乾燥させる。



椅子を移動するとき

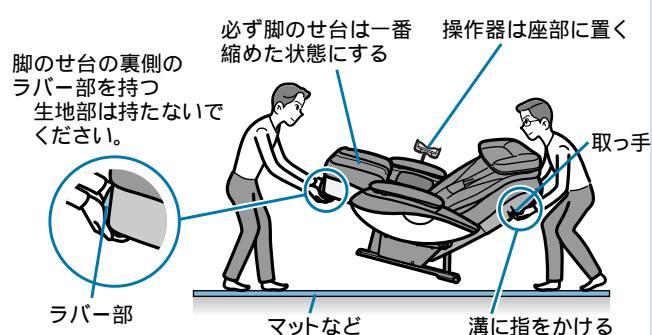
⚠️ 注意

- 椅子を移動するときは、必ず脚のせ台のスライドを完全に戻す。守らないと、移動中にスライドが戻り、けがをするおそれがあります。
- 人をのせたまま移動しない。
- キャスターで移動するときは、周囲の障害物を取り除き、背もたれを完全におこした状態で脚のせ台を腰より低く持ち上げ(床から約80cm以下)、ゆっくり移動する。守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。

持ち上げて運ぶとき

前後から二人で脚のせ台の裏側のラバー部と背もたれの裏カバーの取っ手を持って移動する。

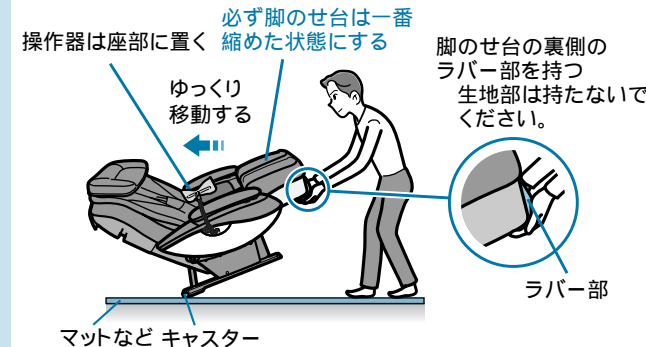
本体を落とすと、床をキズつけるおそれがありますので、取っ手・脚のせ台をしっかり持ってください。



キャスターで移動するとき

脚のせ台の裏側のラバー部を持ち、キャスターで移動する。(もみ玉を最上部にしておくとも移動しやすくなります。)

床をキズつけるおそれがありますので、マットなどを敷いてゆっくり移動してください。



使用できますか?

Q 病気で通院しているけど、使ってもだいじょうぶ?

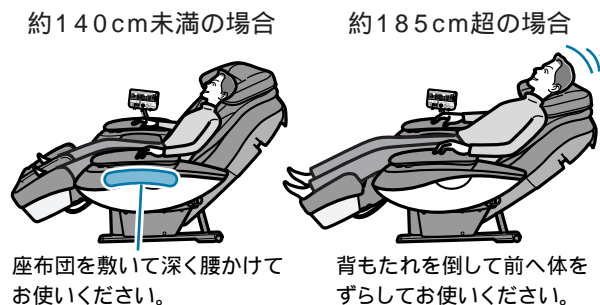
A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。

マッサージは「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。(P.1~P.2参照)

Q 身長が約140cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか?

A お使いいただけます。

体型センシングの際に、肩位置が合わない場合がありますので、下記のような方法でご使用することをおすすめします。ただし、約140cm~約185cmの方でも体型などにより合わない場合があります。



設置する場所について

Q ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか?

A 火災のおそれがあるので、おやめください。

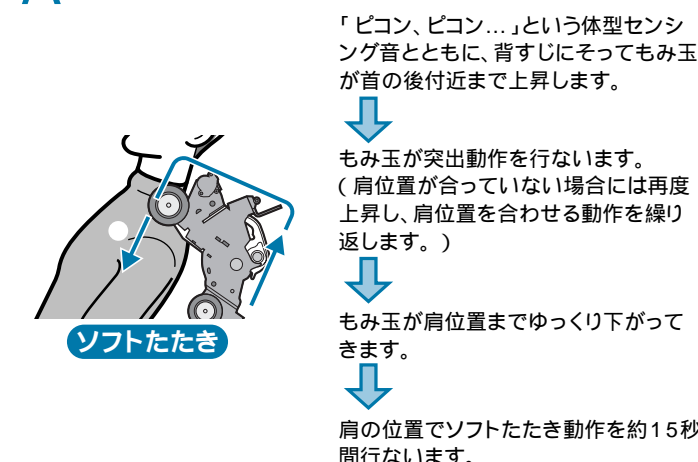
ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

体型センシング について

センシング...測定動作のこと

Q 体型センシングってどんな動きをするの?

A 以下のような動きかたをして肩位置を検出します。



「ピコン、ピコン...」という体型センシング音とともに、背すじにそってもみ玉が首の後付近まで上昇します。

もみ玉が突出動作を行いません。(肩位置が合っていない場合には再度上昇し、肩位置を合わせる動作を繰り返します。)

もみ玉が肩位置までゆっくり下がってきます。

肩の位置でソフトたたき動作を約15秒間行いません。

Q 体型センシングやマッサージの途中で「人体を検知できないので、安全のためマッサージを終了します」という音声が出て動作が終了したのですが...

A 以下のような理由で、人体を検知できない場合は安全のため停止します。

- 1 椅子に人が座っていないため。
- 2 頭や背中を背もたれから浮かせている。
- 3 椅子の背もたれ部にクッションなどの敷物をしていたり、厚手の服を着ている。

椅子に深く腰かけ、頭を枕につけるようにゆったりもたれ、再度 [ボタン] を押してはじめてください。

Q 体型センシングしても肩位置が合わないのですが... (あるいは毎回、肩位置がずれるのですが)

A 座る位置や姿勢(前かがみなど)によって正しく体型をセンシングできない場合があります。

位置調節ボタンで肩位置を調節してください。(P.12参照) より正しくセンシングするためには、椅子に深く腰かけ、頭を枕(背クッション、背もたれ)につけるようにゆったりともたれてください。

体圧フィードバック機能について

Q マッサージの途中で「最適な圧力に調節します」という音声が出ましたがどうのことですか?

A 体圧フィードバック機能がはたらいたためです。

体圧フィードバック機能とは、マッサージによって体にかかる力(体圧レベル)が強すぎたり弱すぎたりした場合に自動的に強さを調節する機能です。(コースの強さに応じて、体圧レベルの基準値がかわります)

肩は敏感な部位であるため、下記のように慎重に体圧を確認します。

- 自動コース中で肩のマッサージに入る直前には、前に肩をマッサージしていたときの体圧と比較します。
- 前と異なる体圧を検知すると、最適な圧力に調節し、ソフトたたき動作がはじまります。(ソフトたたき動作中に、位置調節ボタンの上下で微調節することができます)

上半身のマッサージについて

Q 位置・強弱などの調節をしてもすぐに動作が切り替らないのですが...

A 押すタイミングによっては、すぐに切り替らないことがあります。(わずかな時間差がありますが、異常ではありません)
また、ボタンを押して「ピピピッ」と音が鳴るときは、限界点まで達しており、それ以上調節できません。

Q 左右の強さが異なるように感じるけれどだいじょうぶ?

A 構造上やむをえず異なって感じる場合があります。

より自然な感覚でマッサージを行うために交互たつき機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。

Q より強くマッサージする方法はありますか?

A 次のことを試してください。

- 背クッションを椅子のうしろにはね上げる。
- 背もたれを倒す。(もみ玉に自分の体重が、より深く、強くかかるようになります)
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。

手・腕のマッサージについて

Q 手・腕のマッサージは左右同時にできないの?

A 以下の理由で左右交互にマッサージするようにしてあります。

- 両手をマッサージしていると異常や危険なとき、すぐに停止できるように。
- 操作ができるように。

Q 手・腕エアーマッサージの後、手・腕の裏に赤い点が残るんですが...

A 使用後、手や腕にマッサージの跡が残る場合があります。これは施療によるものです。時間とともに消えていきますので問題ありません。

下半身のマッサージについて

Q 「足首ストレッチ」のより効果的な使用方法はありますか?

A 次のことをお試しください。

- 足裏指圧シートが一番足先側の突起が親指の付け根の膨らんだ部分にあたるように調節する。
- かかとをしっかりとつける。

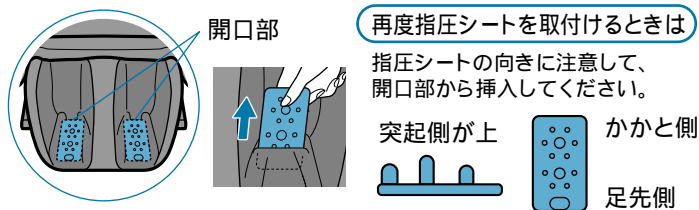
Q 「脚ストレッチ」のより効果的な使用方法はありますか?

A 次のことをお試しください。

脚ストレッチ動作開始時、脚のせ台が上がった状態でふとももが座面につくように脚のせ台のスライドを調節する。

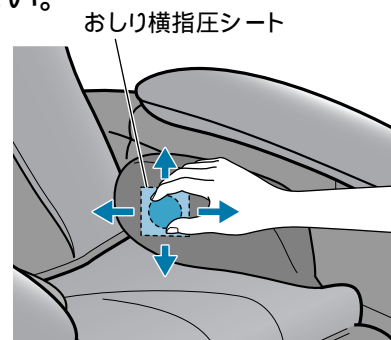
Q 足裏の指圧シートを取り外すことはできますか?

A 下図のように足裏の開口部から、引き抜くことと取り外すことができます。



Q おしりの横のマッサージが強く感じる時、調節する方法はありますか?

A 生地の内側に内蔵されているおしり横指圧シートをお好みの位置に微調節してください。



音声ナビについて

Q 音量を「切」にしているのに「ピッ」または「ピピピッ」という音が切れないのですか?

A 「ピッ」または「ピピピッ」などの電子音につきましては安全上、動作や状態を音で知らせるためですので切れないようにしています。(音声のみ「切」となります)

リクライニングについて

Q 自動リクライニングしない場合がありますか?

A あります。

- マッサージポジションより背もたれが倒れ、脚のせ台が上がっている場合は自動リクライニングしません。(背もたれ、脚のせ台それぞれ自動リクライニングします)
- お好み動作でご使用される場合も自動リクライニングしません。(下半身のお好み動作時は、脚のせ台のみマッサージポジションになります。)

Q マッサージが終わったとき、リクライニングが自動で戻るときと戻らないときがありますが...

A [停止] を押してマッサージを終了すると、自動でリクライニングがもどります。以下の場合は戻りません。

- [停止] で終了した場合 ([停止] を押すとその場ですべての動作が停止します)
- 使いすぎ防止タイマーが働いて終了した場合 (脚のせ台の下に、万が一人やペットがいた場合などに事故やけがのおそれがあるため、自動では戻りません)

Q 下半身のマッサージを選んだ時脚のせ台が下がらないのですが?

A 下半身マッサージ動作をより良く行うために脚のせ台角度を自動的に調節します。下げるためには、下半身エアーを停止してください。

ユーザープログラム機能について

Q ユーザープログラム機能を使うと、元々の自動コースは使えなくなる(無くなる)の?

A 自動コースを始めるときに、ユーザーボタンを押さずに使用すれば、元々の自動コースでマッサージします。

Q ユーザープログラム機能を使ってもプログラム(もみ方)が変わっている気がしないのだけど...

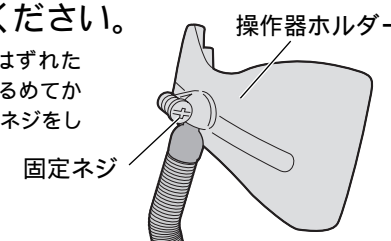
A 元々の自動コースは、プロのマッサージ師が行う動作を参考に作られています。その基本的な動作を守りながら変更するため、マッサージ1回の変更では大きくコースの内容が変わったと感じにくいことがあります。ただし、プログラムは繰り返し好みに合わせて内容を更新することができますので、よりお好みのマッサージコースにすることができます。

操作器について

Q 操作器ホルダーがぐらぐらするのですが...

A 固定ネジをメダル形状のものでしめなおしてください。

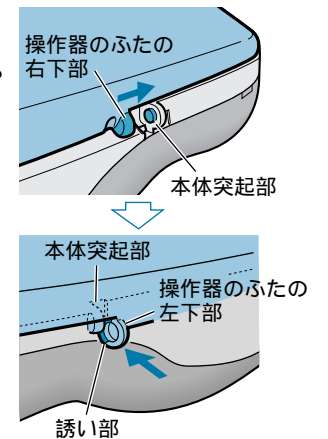
操作器ホルダー部がはずれた場合は、固定ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジをしめてください。



Q 操作器のふたがとれてしまったけど、直りますか?

A 下記の手順で取付けてください。

- 1 操作器ふたの右下部を本体の突起部に合わせる。
- 2 操作器ふたの左下部の溝(誘い部)に本体の突起部を合わせる。
- 3 操作器ふたの左下部を矢印の方向へ押し込む。



Q 操作器のふたが完全にしまらないのですが...

A ふたの両側の「ふた開」と書いてある部分をいっしょに押し、「カチッ」と音がして完全に閉まります。

その他

Q 1カ月の電気代はいくらですか?

A 1日30分(15分×2回)で毎日使用した場合で約63円/月です。(税込み)
(2005年4月現在、当社調べ・待機時、消費電力含まず)

Q 長く使っていて音が大きくなってきましたか...

A 故障の場合も考えられますので販売店に点検・修理をご依頼ください

長くお使いいただくと、機構部のグリス切れやベルトの摩耗などが原因で音が大きくなる場合があります。使い方によりますが、目安として1日30分のご使用で1~2年程度に1度点検していただきますと、より長く快適にご使用になれます。

Q 自動的にマッサージが終了してしまうことがあるの?

A 使いすぎ防止タイマー(内蔵)が働いて、約15分で自動的に終了します。

センシングの開始時または、お好み動作のいずれかの動作選択ボタンを押した後からタイマーが自動的に働きます。約15分でタイマーが切れ、もみ玉が下部に移動して収納状態で止まり、操作器の各ランプが消えます。再度ご使用のときは、[スタート] を押してください。

- エアーマッサージも約15分でタイマーが切れます。
- 15分使用した後は10分程休みましょう。
- 1日2回まで30分を目安にご使用ください。

Q マッサージするとき以外に、椅子としても使用したいのですが...

A この製品は、もみ玉によるマッサージをするために、背もたれ部分にくぼみがあります。椅子としてお使いになるときは、背もたれ部分にお手持ちのクッションなどを置くことをおすすめします。

故障かな? と思ったとき

動作中発生する音や感覚について

ご使用中に下記のような動作音や感覚がありますが、構造上発生するものですので異常ではありません。

- 動作時にもみ玉が生地のシワを乗り越えるときの音・感覚 (ポコン音・カクン音)
- もみ・たたき動作などの動作音(カタカタ音・ゴトゴト音)
- もみ玉動作時のキシミ音(キシキシ音)
- パイプ動作時の動作音(ブーン音)
- 上下動作時の動作音(カタカタ音)
- ベルトの回転音(シュルシュル音)
- モーター音(ウォーン音・ウィーン音・ジー音)
- もみ玉『押し』から『引き』に変わる際の音(カクン音)
- 着座時の音(ギュッ音)
- リクライニング時のひじ掛けと背クッションのこすれ音(ギュー音)
- もみ玉と布のこすれ音(ギュッギュ音)
- 電源スイッチを「入」にしたときの待機状態の音(ジー音)
- エアーマッサージ中の加圧する動作音(ブーン音)
- エアーマッサージ中の排気する音(シュー音・スー音)
- 脚のせ台のガタつき
- 座部下からのポンプ動作音(ウーン音・ブーン音)
- 脚ストレッチ、エアー開放時カクン動作音

症状

原因と処置

もみ玉が途中で止まる。
(操作器の動作表示部やボタンがすべて点滅して消灯する)

ご使用中、無理に力が加かった場合、安全のためにもみ玉の動きが止まることがあります。
万一動作表示部やボタンがすべて点滅してもみ玉の動きが停止した場合、椅子の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから再度操作してください。再度止まる場合は、体を浮かし気味にご使用ください。
(特に体重100kg以上の方がご使用になるときはご注意ください。)

もみ玉が肩や首の位置まで来ない。

肩位置が合っていない。 [P.12参照]

左右のもみ玉の高さが異なる。

交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。 [P.35参照]

リクライニングができない。
脚のせ台の上げ下げができない。
(操作器の動作表示部やボタンがすべて点滅して消灯する)

障害物にあたるなどご使用中、無理に力が加かった場合、安全のために動作が止まることがあります。
万一動作表示部やボタンがすべて点滅して脚のせ台が停止した場合、椅子の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから再度操作してください。

自動コースでマッサージをスタートしてもリクライニングしない
(自動リクライニングしない)

背もたれや脚のせ台の位置(角度)により自動リクライニングする場合としない場合があります。 [P.35参照]

リクライニングが自動復帰しない。

使いすぎ防止タイマーが働いたとき、または [P.36] を押したときは自動復帰しません。(復帰させたい場合は [P.36] を2回押してください。)[P.36参照]

脚のせ台が動かない。
(操作器の動作表示部やボタンがすべて点滅して消灯する)

ご使用中、脚のせ台に無理な力が加かった場合、安全のために脚のせ台の動きが止まることがあります。万一動作表示部やボタンがすべて点滅して脚のせ台の動きが停止した場合、椅子の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから再度操作してください。

動作しない。
上半身(首～腰)のマッサージ
ふくらはぎ～お尻のマッサージ

●電源プラグが抜けている。 [P.9参照]
●椅子の電源スイッチが「切」になっている。
●操作器の [P.9] を押した後、コースボタンや動作選択ボタンを押していない。 [P.9・P.11・P.15・P.18・P.26参照]

腕マッサージが動作しない。

●電源プラグが抜けている。 [P.9参照]
●椅子の電源スイッチが「切」になっている。
●操作器の [P.11] を押した後、コースボタンや動作選択ボタンを押していない。 [P.11・P.17・P.25・P.28参照]
●エアープラグが正しく接続されていない。抜けている。 [P.7参照]

マッサージ停止後に再度 [P.11] を押しても電源が入らないときがある。

●終了処理中(約5秒間)のため [P.11] を受けつけない場合があります。すべての動作が終了して、約5秒以上たってから [P.11] を押してください。

破損してしまった。

電源コード、プラグが異常に熱い。

愛情点検

長年ご使用の電気器具の点検をぜひ!



このようなことはありませんか?

- コードやプラグが異常に熱い。
- 動作中に異常な音、振動がある。
- スイッチを入れても、時々運転しないことがある。
- 本体が変形したり、こげくさい臭いがする。

お願い

故障や事故防止のため、使用を中止しプラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

使い方によりますが、目安として1日30分のご使用で1～2年程度に1度点検していただきますと、より長く快適にご使用になれます。

点検後なお異常がある

ただちに使用を中止

お願い

このような場合、事故防止のため必ず販売店に点検・修理を依頼してください。使用期間(時間)や故障内容(使い方)によって有料修理になります。

警告

- 絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

- 動かない場合や、異常を感じたときは使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。守らないと感電や発火のおそれがあります。

定格・仕様

販売名	リアルプロX EP3510	
使用電源	交流100V 50/60Hz	
消費電力	190W (待機時消費電力0.5W以下)	
類別	パイレーターのうち家庭用電気マッサージ器	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器	
医療器具許可番号	25BZ0087	
上半身マッサージ	施療範囲(上下方向)	約76cm(もみ玉移動距離約65cm)
	施療範囲(左右方向)	もみ動作時のもみ玉間隔(もみ幅調整) 首・肩・背・腰部 約5cm～約21cm
	施療範囲(前後方向)	もみ玉の突出量(強調調整)約10cm
	上下移動速度	約19秒～約92秒で1往復
	マッサージ速度	おしもみ/はさみもみ 約11～約20回/分 たたき 約240～約550回/分(片側)
腕マッサージ	横移動 / 上下移動距離	横移動 約5cmの範囲で左右方向に自動反復 上下移動(全体) 約76cmの範囲で上下方向に自動反復 上下移動(部分) 約10cmの範囲で上下方向に自動反復
	マッサージ幅	背すじのばし・上下移動時 約5～15cm(もみ玉の幅含む) 上記以外 施療範囲(左右方向)と同じ
下半身マッサージ	エア圧力	(つかみもみ時) 強...約33kPa 中...約24kPa 弱...約13kPa 部位によって若干の違いがあります。
	エア圧力	足裏・ふくらはぎ部(つかみもみ時) 強...約33kPa 中...約25kPa 弱...約14kPa おしり・ふともも部(つかみもみ時) 強...約30kPa 中...約21kPa 弱...約12kPa 部位によって若干の違いがあります。
リクライニング角度	背もたれ...約120度～170度 脚のせ台...約0度～85度	
タイマー	上半身・下半身ともに 約15分	
大きさ	リクライニングしていないとき 高さ約115×幅約84×奥行約129cm リクライニングしたとき 高さ約72×幅約84×奥行約197cm ひじ掛けを取りはずすと幅約68cm	
質量	約85kg	
張地	合成皮革	
製造業者	松下電工株式会社 大阪府門真市大字門真1048番地	

お知らせ

お知らせ